令和４年度学校評価　結果

川口高等学校

１　**実施時期**　　令和５年　１月１６日（月）～　１月３１日（火）

２　**対象・回収率**　（調査方法　質問紙法）

分類	外部評価		自己評価	生徒
対象	保護者	学校運営協議会	教員	1～3 年
回答率	60%	90%	100%	89%

３　**調査結果**

（１）アンケート項目の設定と分析の観点

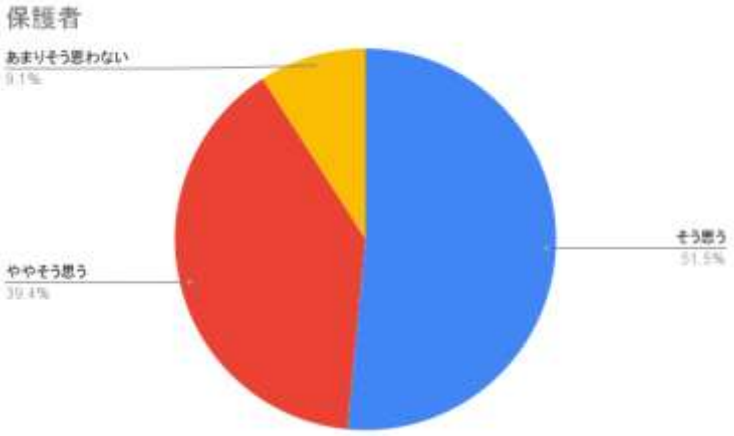
保護者、学校運営協議会委員、教員のアンケートは、学校経営・運営ビジョンの３つの重点目標の６項目から評価項目を立て、同じアンケートに回答する形にした。これにより、三者の評価の違いを回答結果から確認、分析できるようにした。分析の観点は、以下のとおりである。

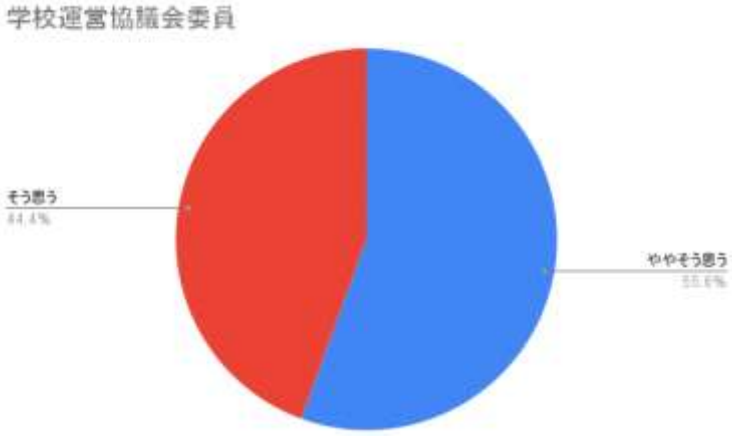
（１）三者の評価が同じ状況である場合は、学校運営がビジョンに沿って順調に行われている、又は、その逆に大きな問題があると判断する。
（２）三者の評価にずれ（別の傾向の評価）がある場合は、改善を有する問題があると判断する。
（３）「そう思う」、「まあそう思う」の回答は、学校運営に対する肯定的な評価と判断する。その中で、「まあそう思う」の評価が「そう思う」上回る場合は、やや評価が低いと判断する。
（４）「あまり思わない」、「そう思わない」の回答は、学校運営に対する否定的な評価（問題があるとする評価）と判断する。その中で「そう思わない」とする評価がある場合は、問題が顕著に認識されている内容があり、喫緊に改善を要する事項であると判断する。

４　保護者・学校運営協議会委員による学校運営・経営ビジョンに対する評価アンケート結果

①教育活動全般

本校の教育活動全般に満足している。

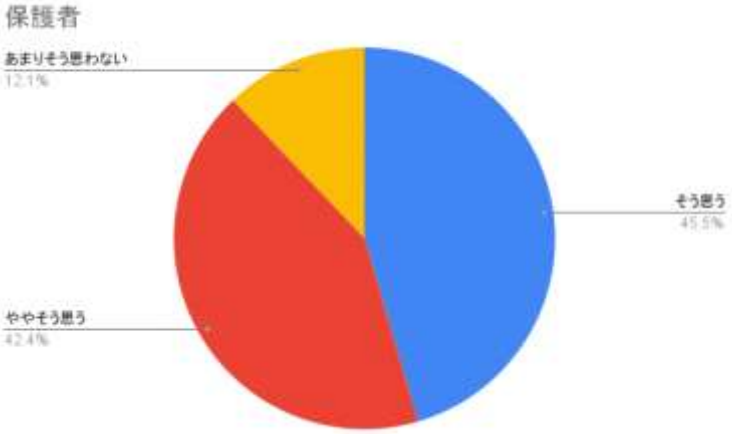


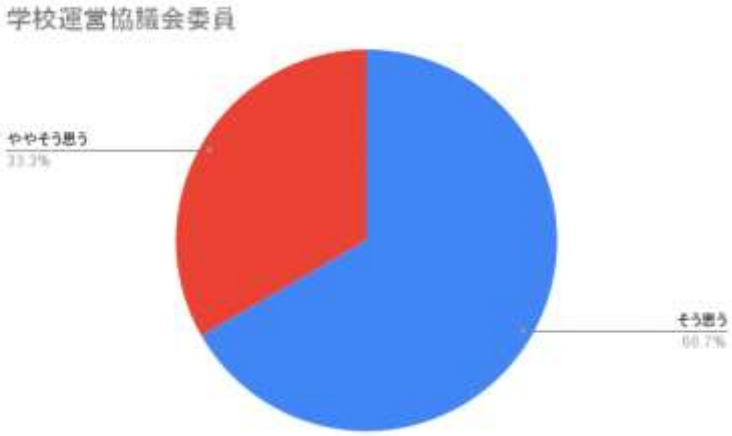


全体として肯定的な評価であるが、「あまりそう思わない」保護者も多少いることがわかる。自由記述欄に、個別の生徒の柔軟な対応、寮や地域社会での生徒の生活の充実、コロナの感染対策を求める意見や要望があったことから、そうした声が反映されていると思われる。

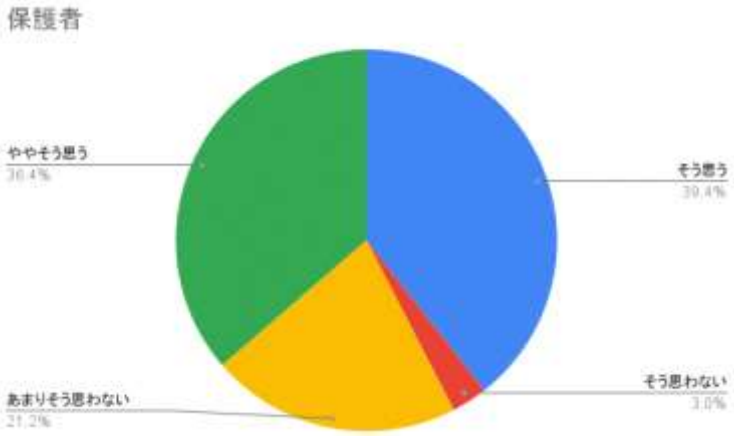
②学力向上

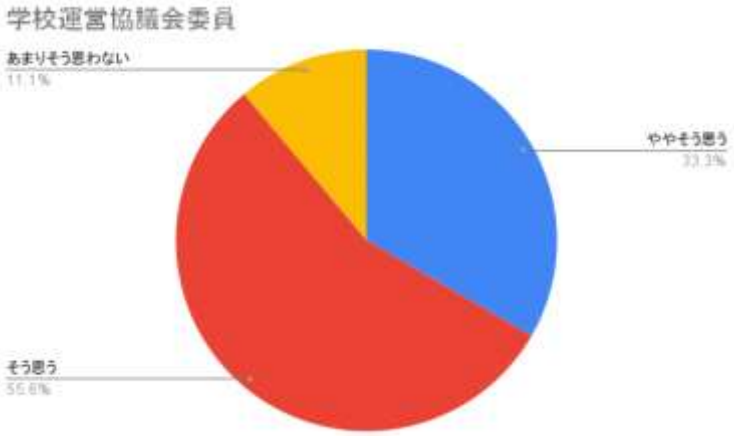
1. 学校は、生徒一人ひとりに応じた分かる授業を行っている。



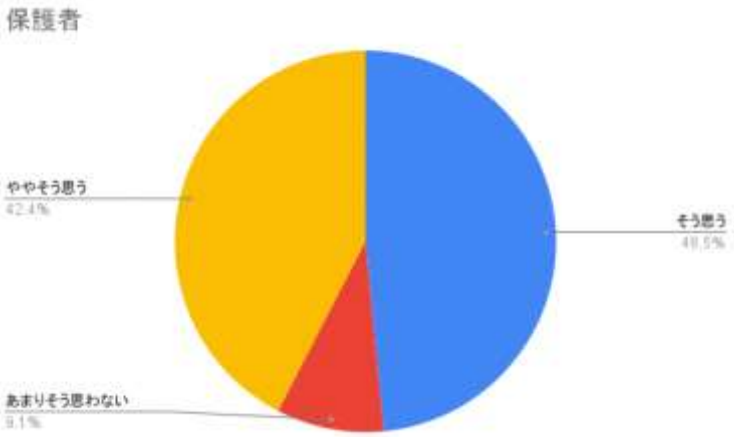


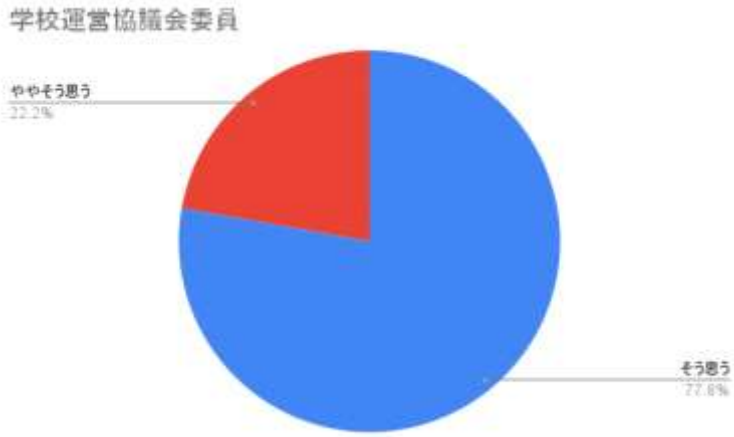
2. 学校は、生徒が資格を積極的に取得するようにしている。





3. 学校は、生徒の進路希望に応じた課外や個別指導を実施している。

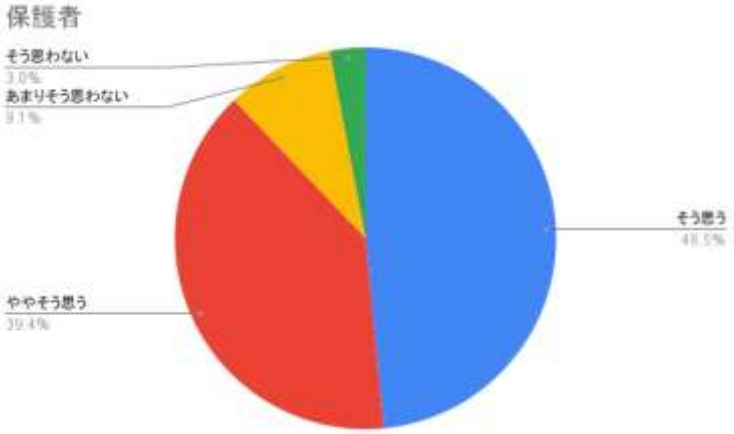


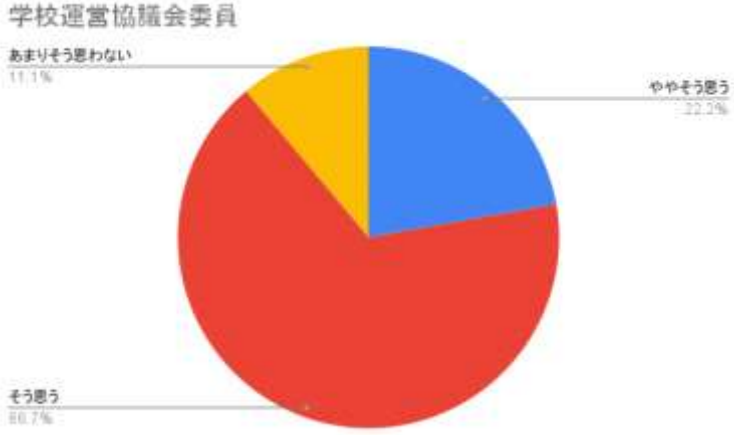


全体的な学力指導への満足度は高いが、積極的な資格取得への取り組みに対しては「あまりそう思わない」「そう思わない」の意見が一定数見られた。

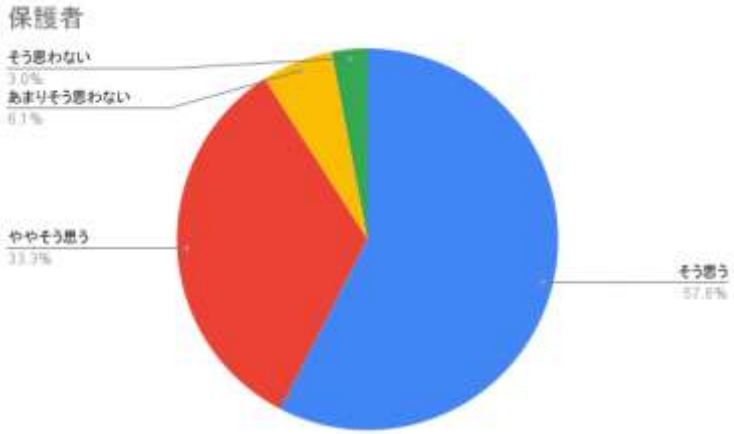
③進路実現

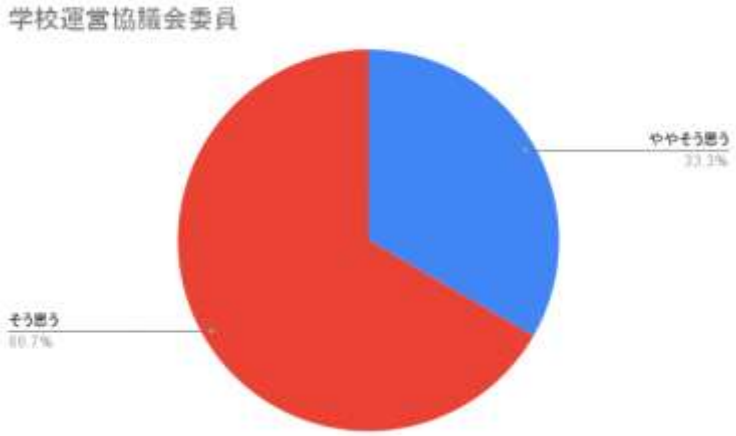
1. 学校は、生徒の３年間を見据えて、進路希望調査や進路相談などを行っている。





2. 学校は、進路に関する講座や企業説明会などの進路関係行事を行い、進路意識の向上に努めている。

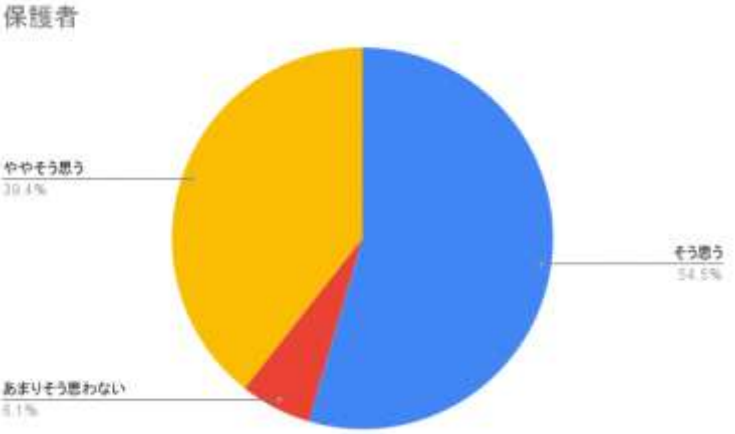


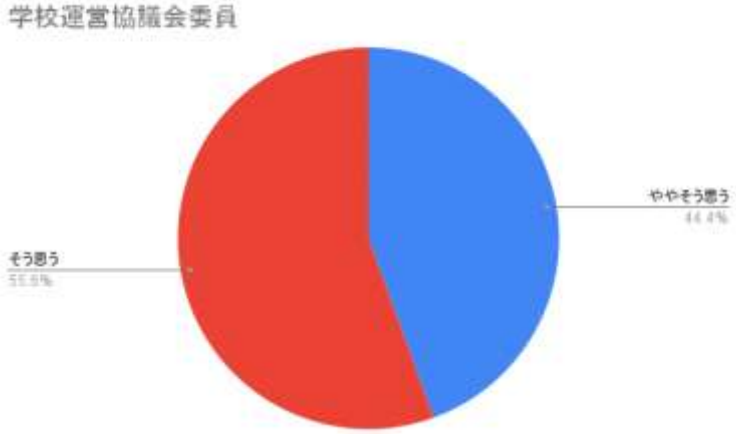


全体的な満足度は高いが、保護者からは「あまりそう思わない」「そう思わない」の意見も多少見られた。

④基本的生活

学校は、生徒が礼儀やマナー、社会人として必要な規範意識を身に付けられるよう指導を行っている。

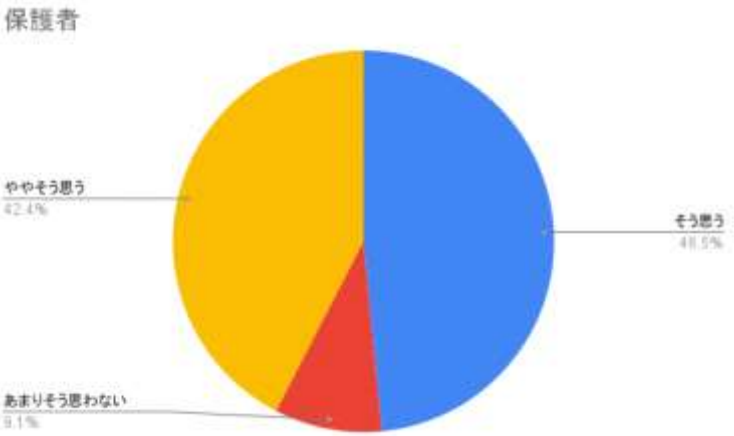


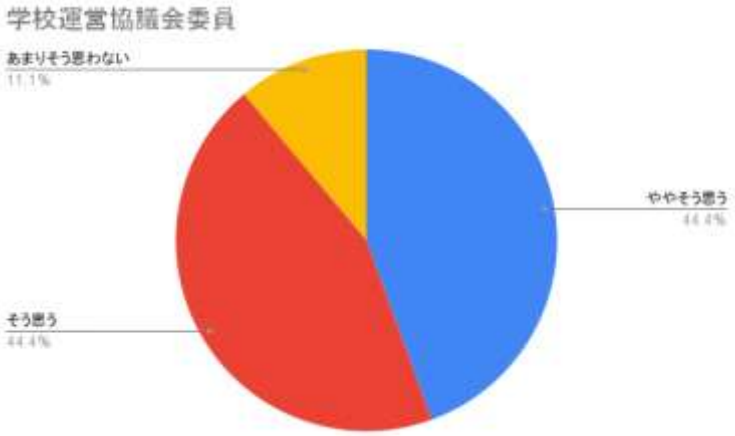


全体的な満足度は高く、指導の成果が見られた。

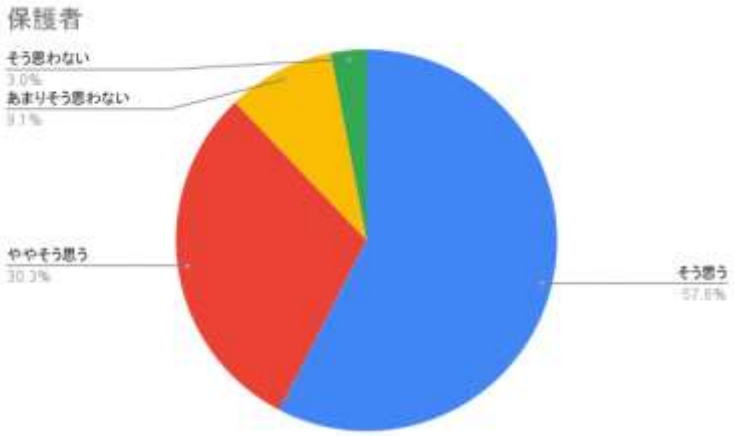
⑤健全な心と体

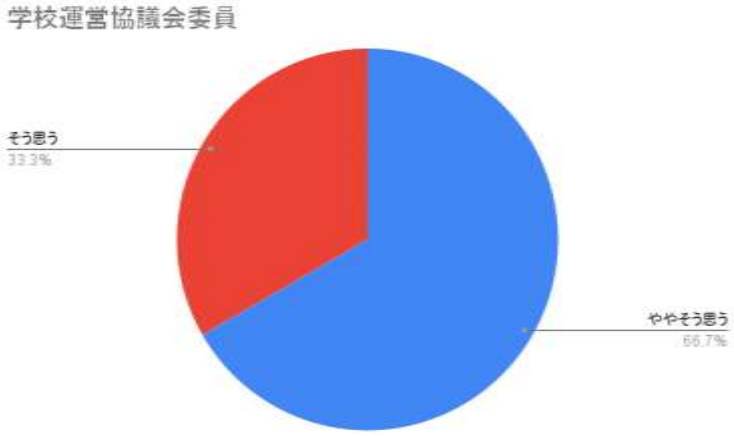
1. 学校は、生徒が自他の命と心を大切にする教育に努めている。



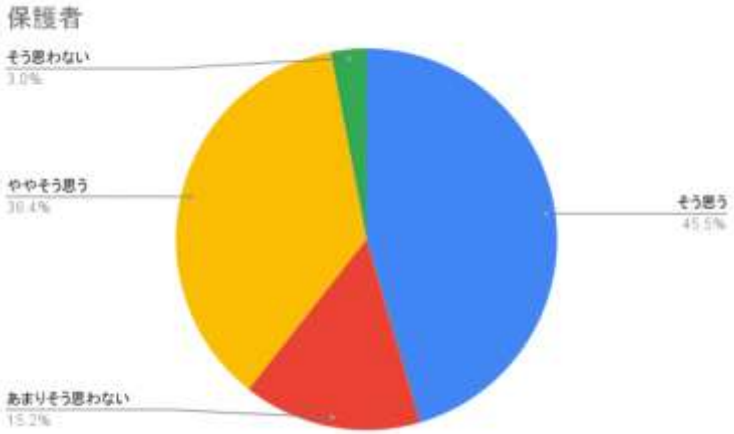


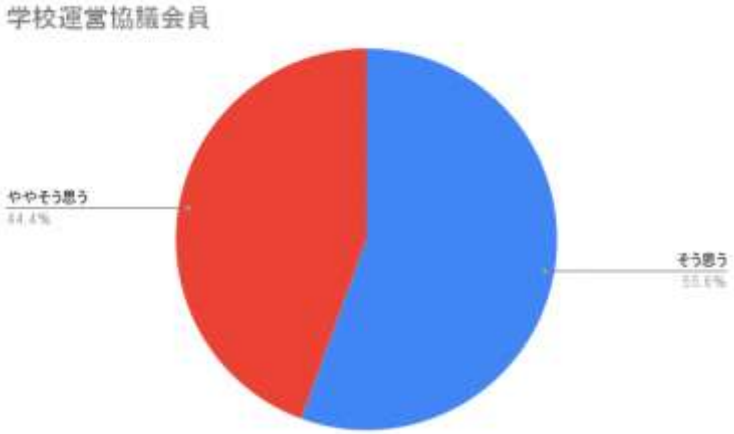
2. 学校は、生徒が部活動、生徒会活動、学校行事に積極的に参加するよう指導している。





3. 学校は、生徒一人ひとりの相談に対して、十分に対応している。

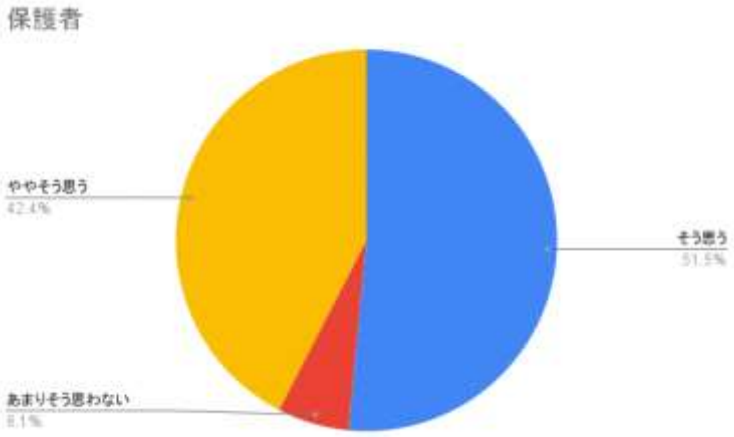


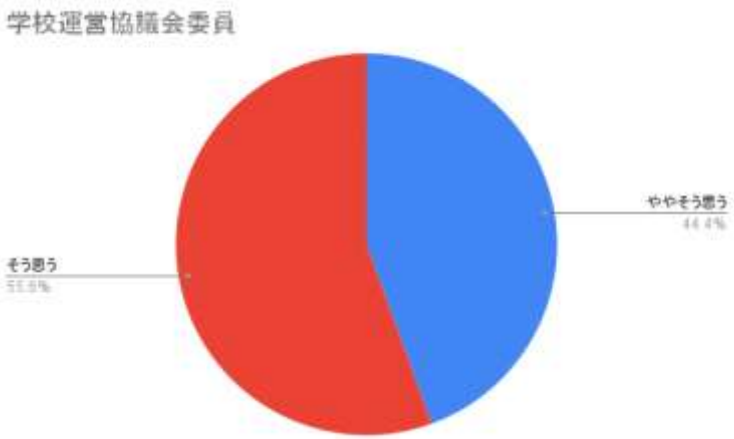


全体的な満足度は高いが、「あまりそう思わない」「そう思わない」の意見も一定数見られた。特に、部活動、生徒会、学校行事への積極的な参加への指導や、生徒一人ひとりへの相談への対応にやや不足を感じている保護者がいることがわかる。

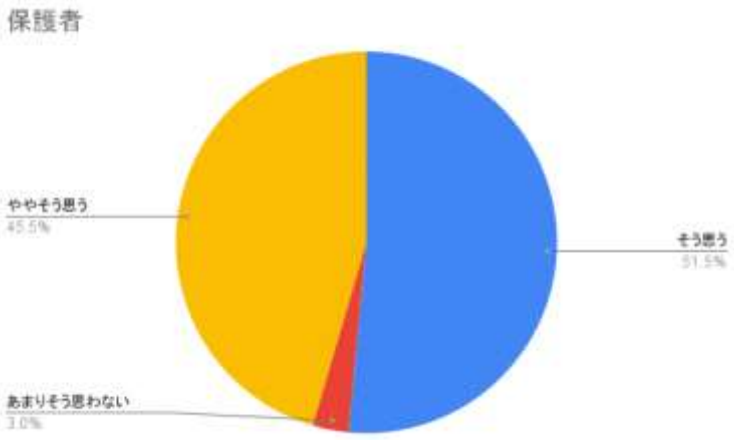
⑥安全

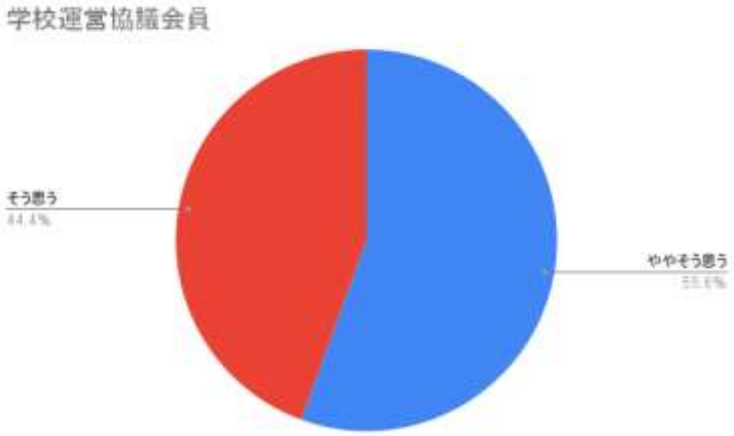
1. 学校は、生徒が安全に学校生活を送れるように、施設・設備の維持・管理に努めている。





2. 学校は、生徒が清潔な環境で生活し学ぶことができるように、学校内外の清掃などの美化活動に努めている。

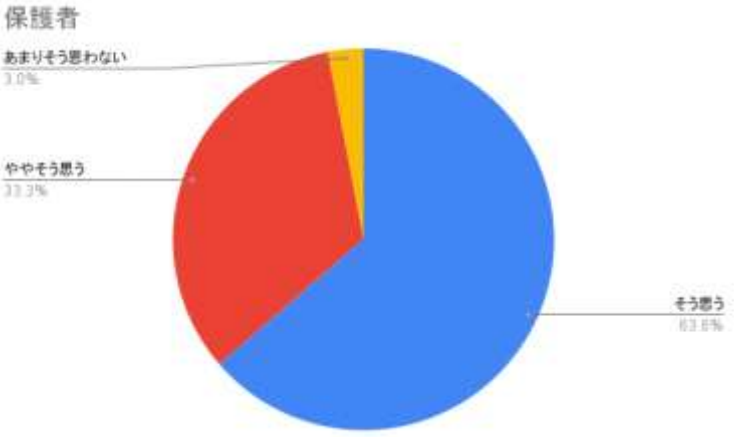


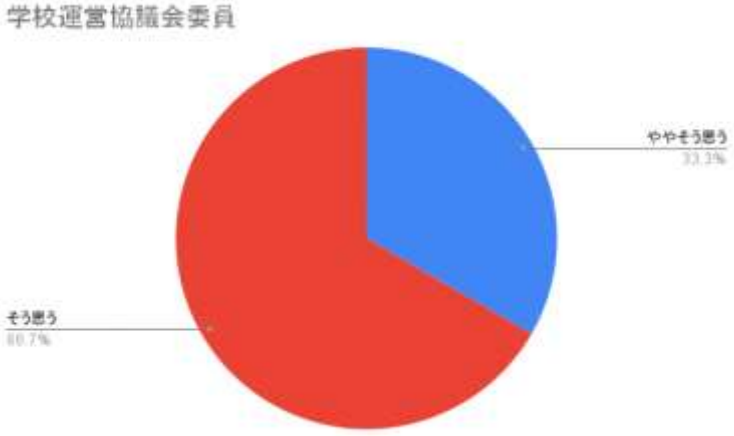


全体的な満足度は高く、施設・設備の管理は行き届いていると考えられる。

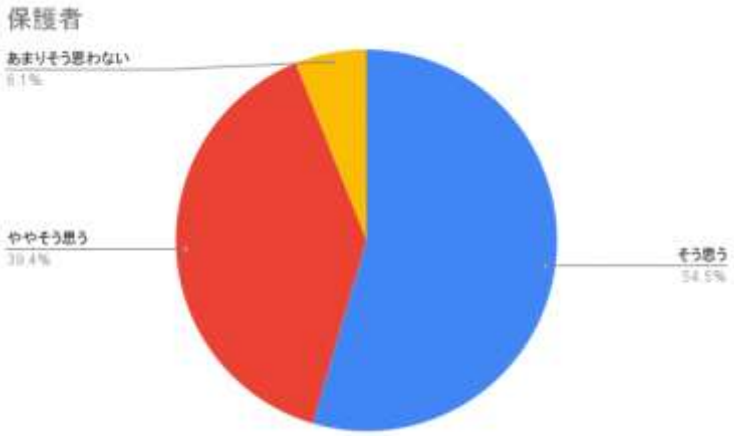
⑦地域に根ざす

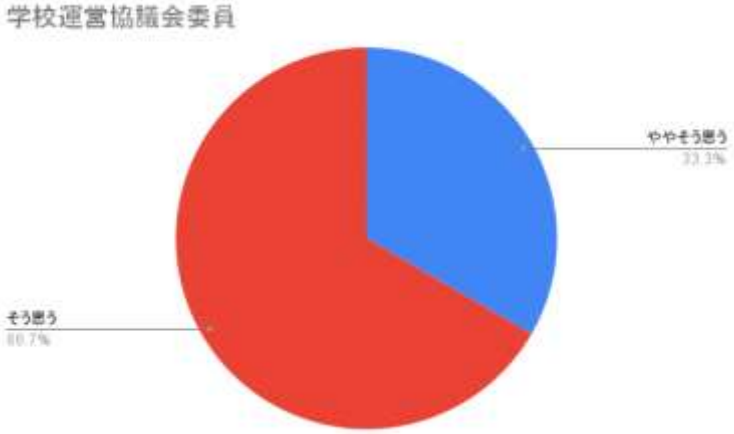
1. 学校は、地域の発展に貢献する人材を育てるため、総合的な探究の時間の授業を工夫して行っている。



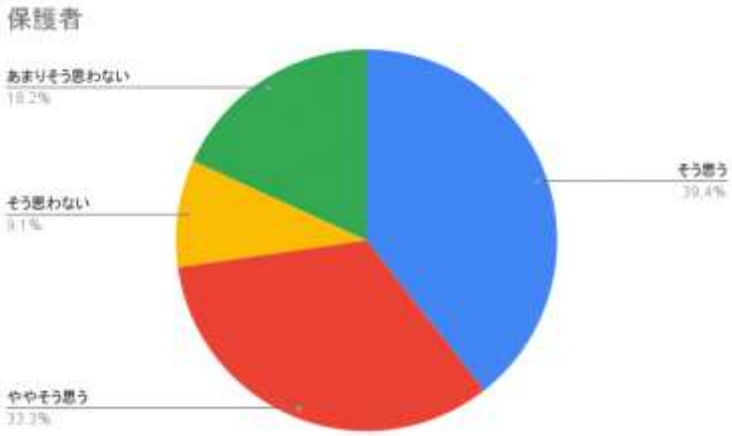


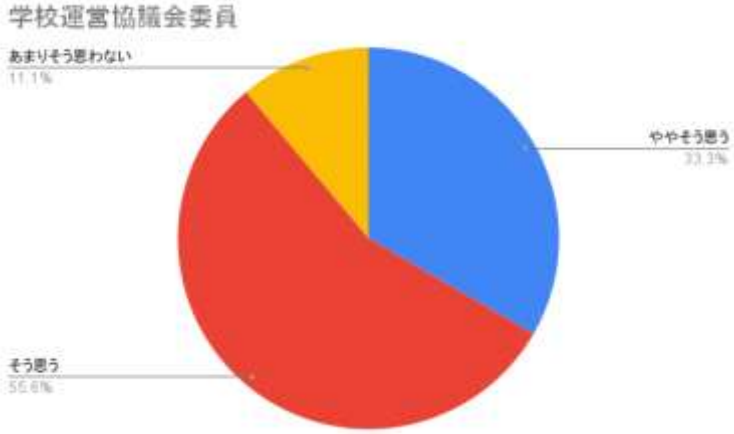
2. 学校は、生徒が地域のボランティア活動に積極的に参加するようにしている。





3. 学校は、校報の定期的な発行や学校ＨＰの更新を行い、情報発信に努めている。



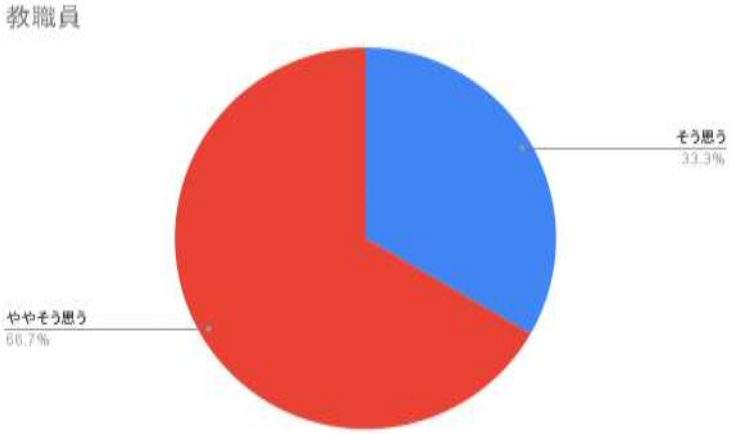


全体的な満足度は高いが、「あまりそう思わない」「そう思わない」の意見も多少見られた。特に、校報やホームページなどの積極的な情報発信にやや不足を感じている保護者や委員がいることがわかる。

５　教職員による学校経営・運営ビジョン・授業指導の自己評価アンケート結果

①教育活動全般

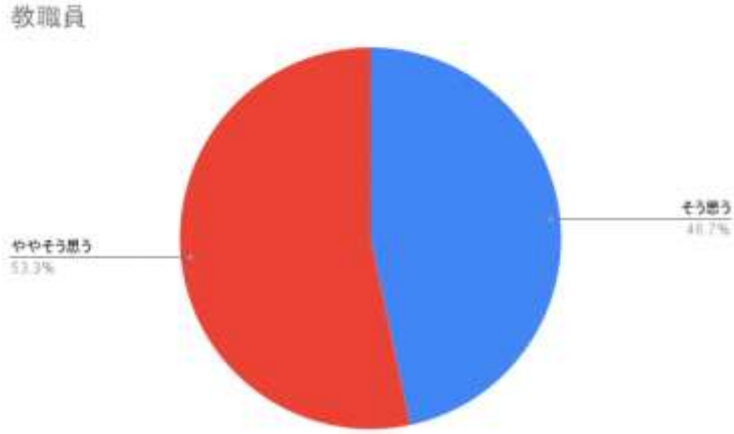
本校の教育活動全般に満足している。



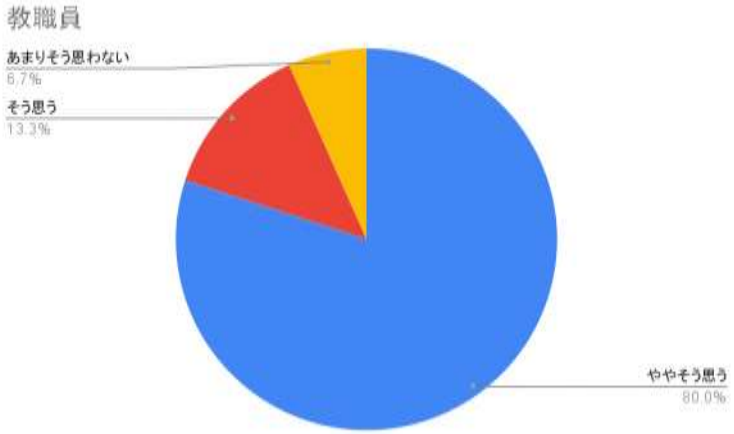
肯定的な評価である。

②学力向上

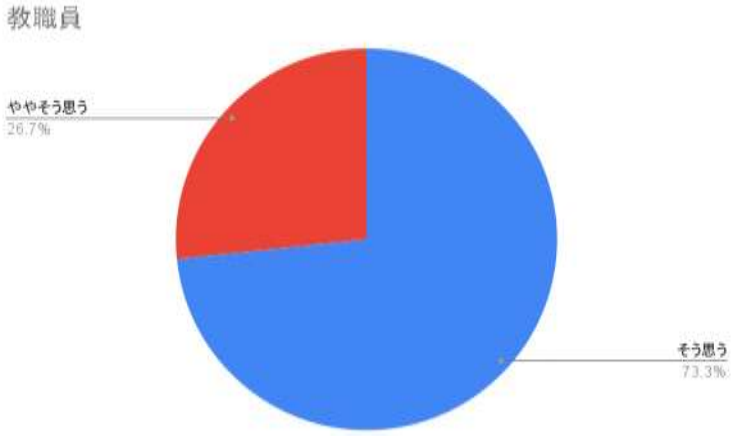
1. 学校は、生徒一人ひとりに応じた分かる授業を行っている。



2. 学校は、生徒が資格を積極的に取得するようにしている。



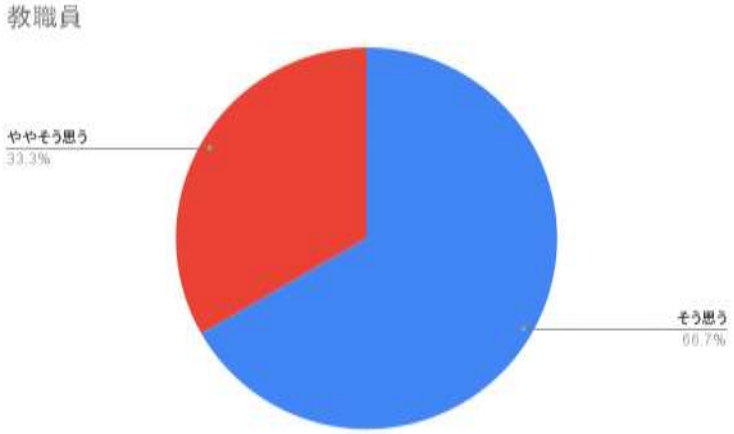
3. 学校は、生徒の進路希望に応じた課外や個別指導を実施している。



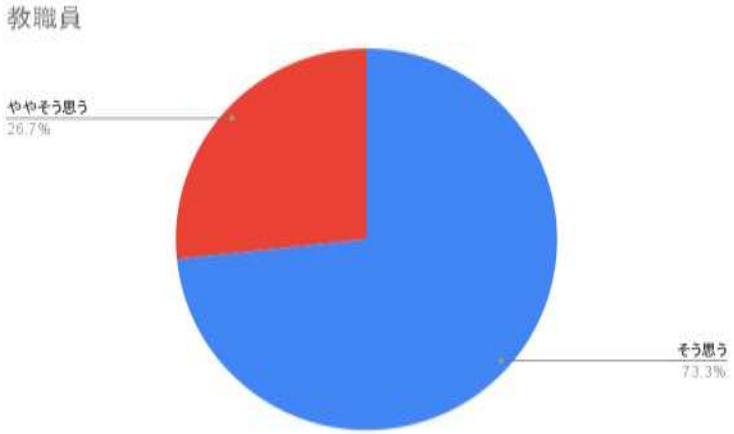
全体的に肯定的な評価である。一方で、生徒の積極的な資格取得に関しては「あまりそう思わない」と感じている教職員もいる。

③進路実現

1. 学校は、生徒の３年間を見据えて、進路希望調査や進路相談などを行っている。



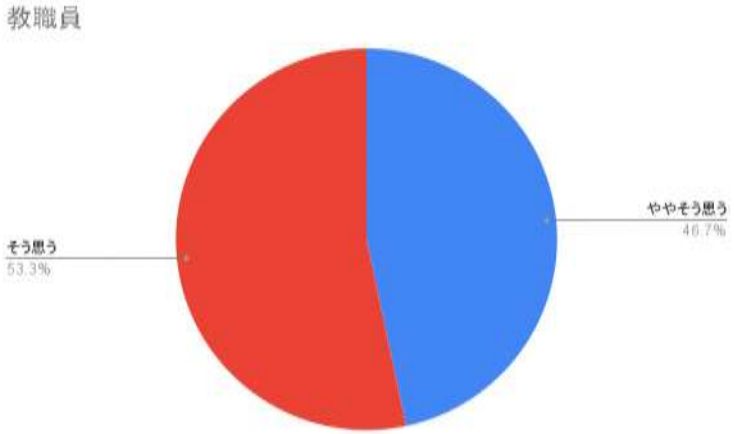
2. 学校は、進路に関する講座や企業説明会などの進路関係行事を行い、進路意識の向上に努めている。



全体的に肯定的な評価である。

④基本的生活

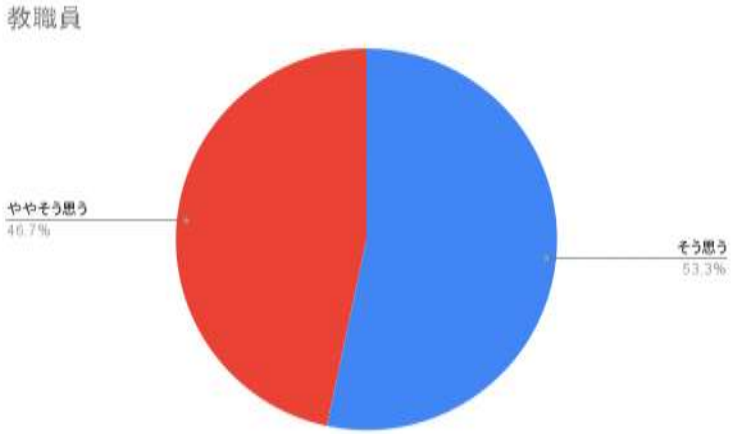
学校は、生徒が礼儀やマナー、社会人として必要な規範意識を身に付けられるよう指導を行っている。



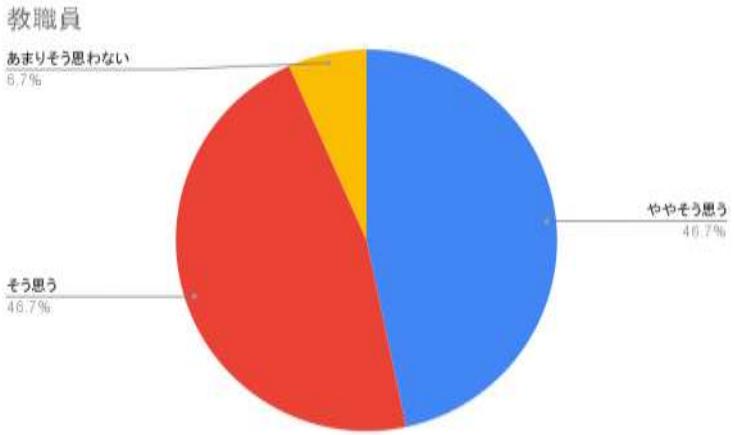
肯定的な評価である。

⑤健全な心と体

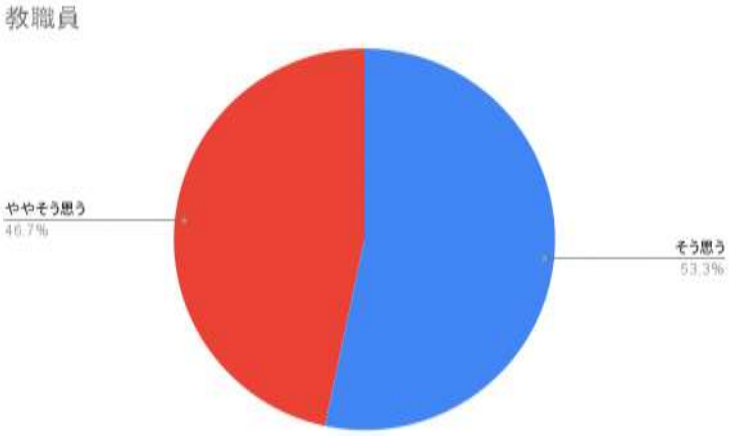
1. 学校は、生徒が自他の命と心を大切にする教育に努めている。



2. 学校は、生徒が部活動、生徒会活動、学校行事に積極的に参加するよう指導している。



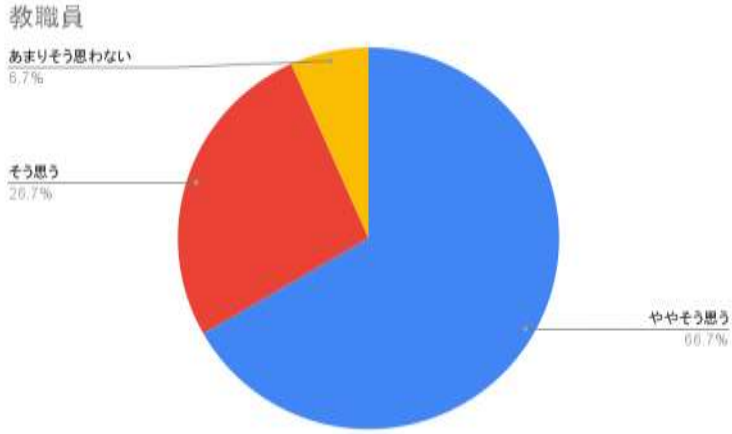
3. 学校は、生徒一人ひとりの相談に対して、十分に対応している。



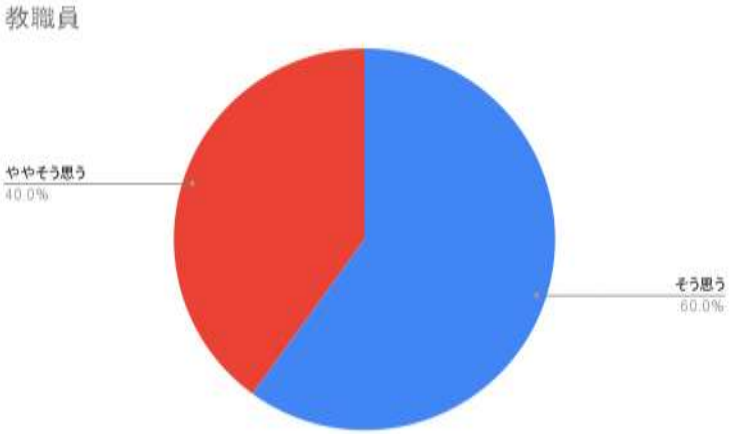
全体的に肯定的な評価である。部活動や生徒会活動、学校行事への積極的な参加の指導については、「あまりそう思わない」という意見も見られた。

⑥安全

1. 学校は、生徒が安全に学校生活を送れるように、施設・設備の維持・管理に努めている。



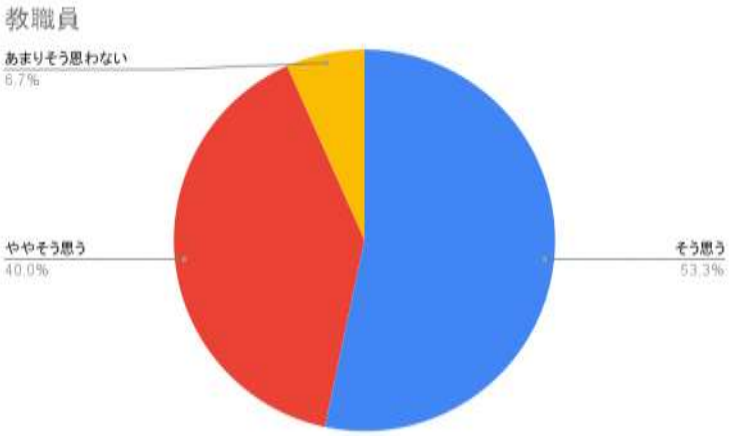
2. 学校は、生徒が清潔な環境で生活し学ぶことができるように、学校内外の清掃などの美化活動に努めている。



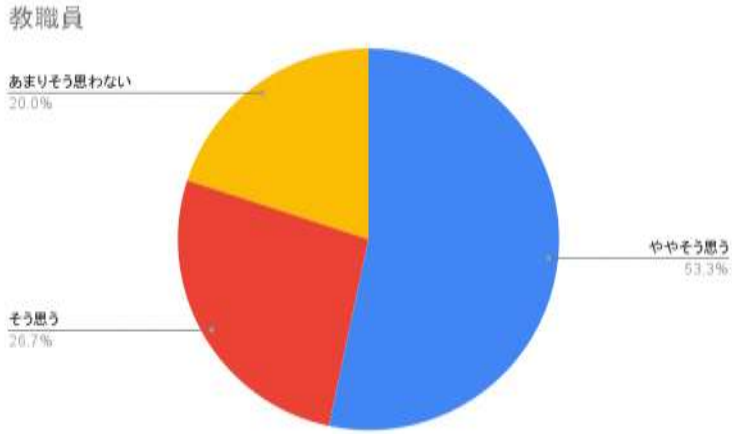
施設・設備の維持・管理については「あまりそう思わない」という意見も見られたが、全体的に肯定的な評価である。

⑦地域に根ざす

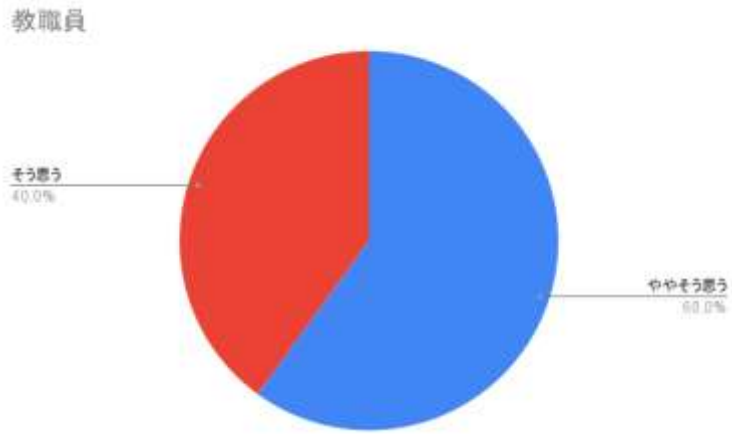
1. 学校は、地域の発展に貢献する人材を育てるため、総合的な探究の時間の授業を工夫して行っている。



2. 学校は、生徒が地域のボランティア活動に積極的に参加するようにしている。



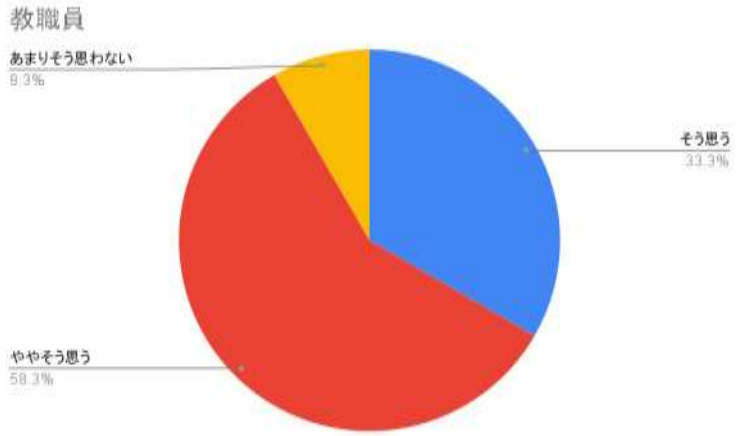
3. 学校は、校報の定期的な発行や学校ＨＰの更新を行い、情報発信に努めている。



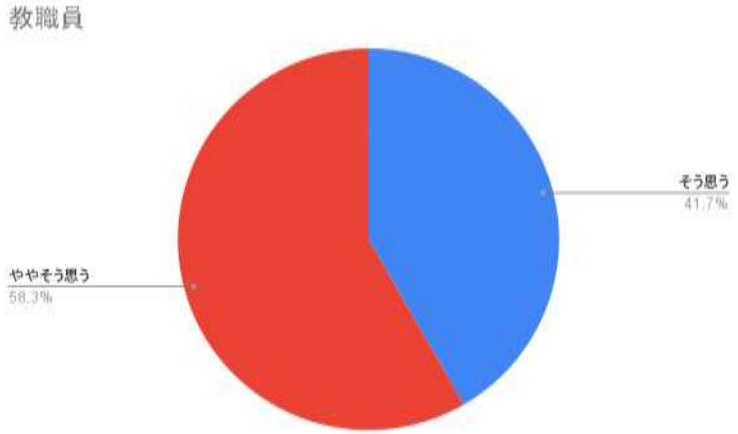
総合的な探究の時間の授業の工夫、生徒の積極的なボランティア参加の指導については「あまりそう思わない」という意見も見られたが、全体的に肯定的な評価である。

⑧授業(授業を担当している教員のみ回答)

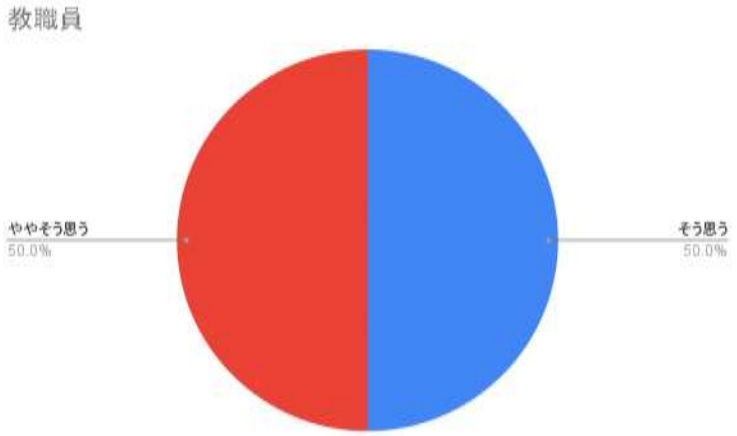
1. 教材研究を十分に行って授業に臨んでいる。



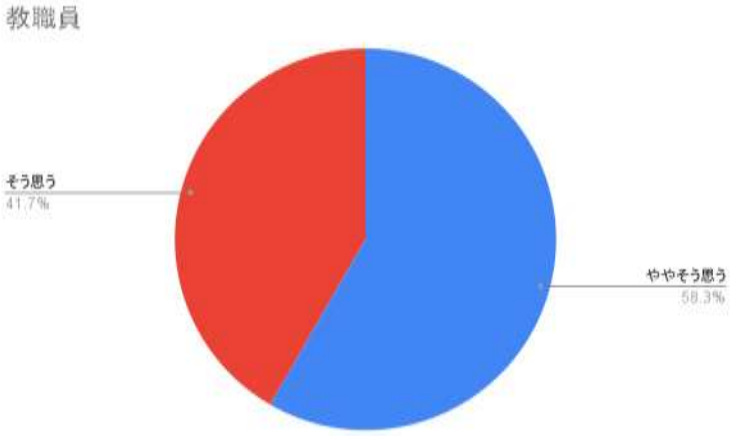
2. 生徒が集中して授業に取り組めるように工夫をしている。



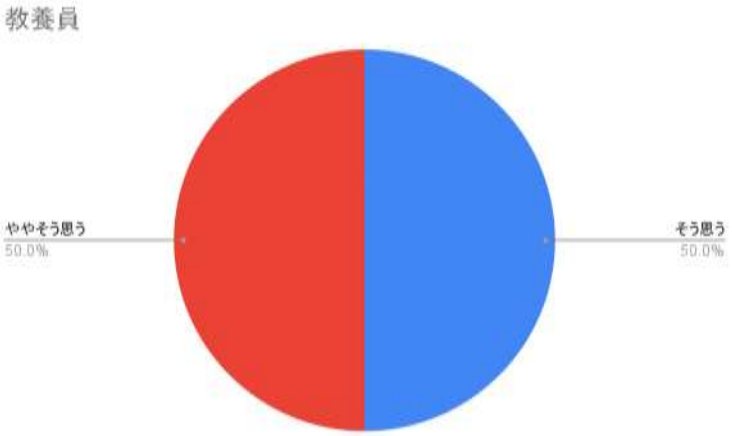
3. 生徒一人ひとりの学習到達度に配慮し、分かりやすい授業を工夫している。



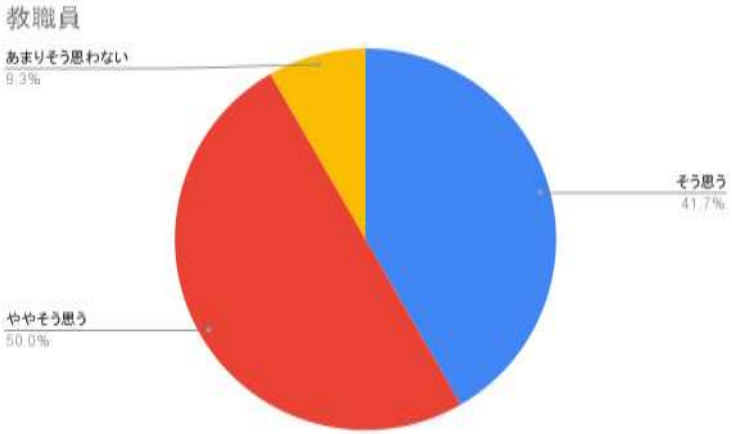
4. 生徒の学力の実態に応じた適切な課題を与えている。



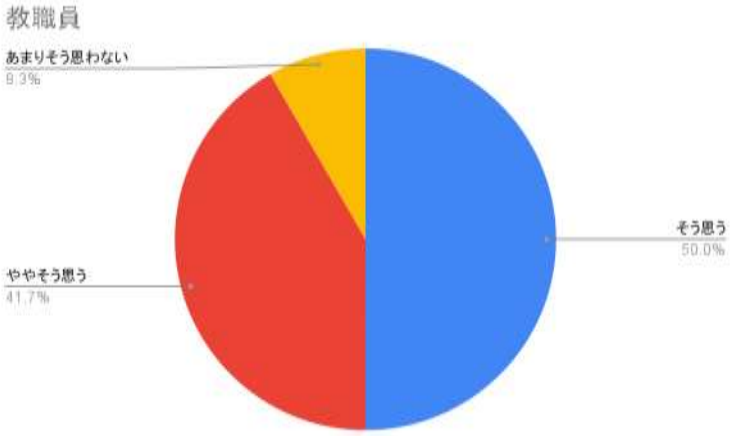
5. 習熟度別授業による効果が最大限発揮できるような指導を工夫している。（該当教科のみ）



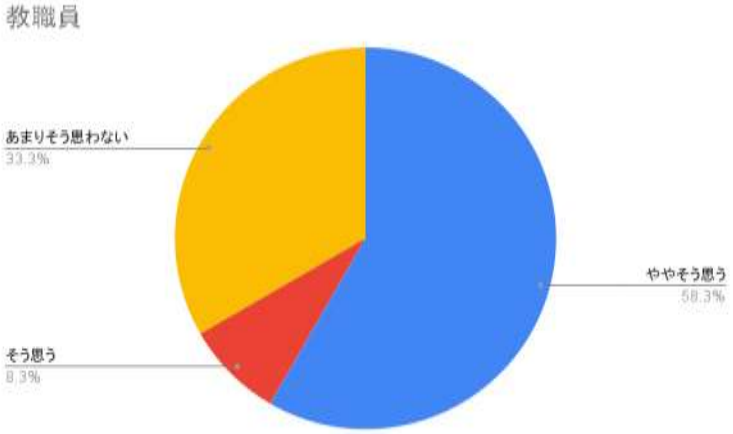
6. 進路希望別に対応できるように授業を工夫している。



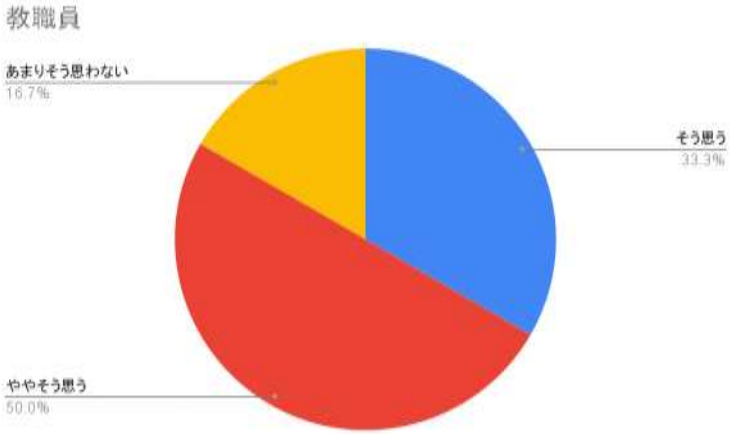
7. 提出された課題（宿題）に対して、コメントを添えるなど事後指導を丁寧に行っている。



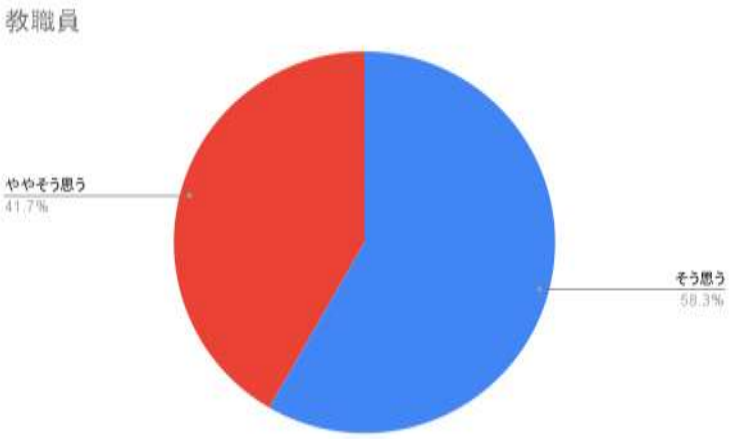
8. 学習年間指導計画どおりに授業を実施している。



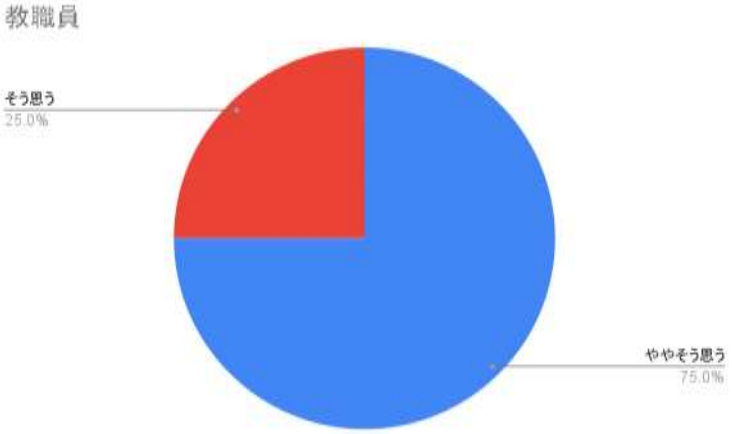
9. 各種研修会や研究授業を活用して授業力の向上に努めている。



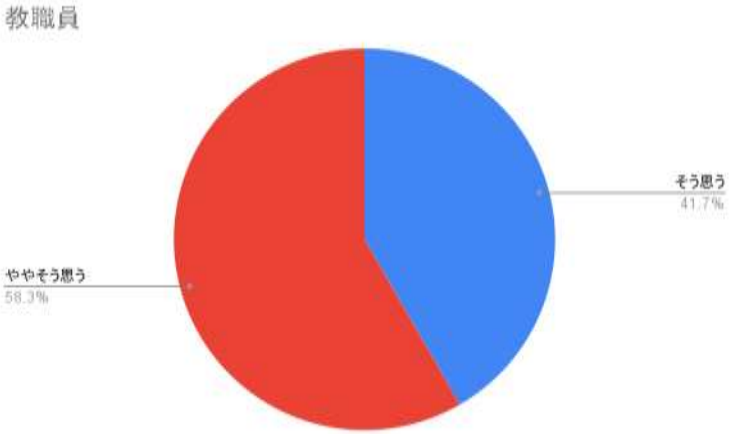
10. 生徒が聞き取りやすいよう、声の大きさや話し方に留意している。



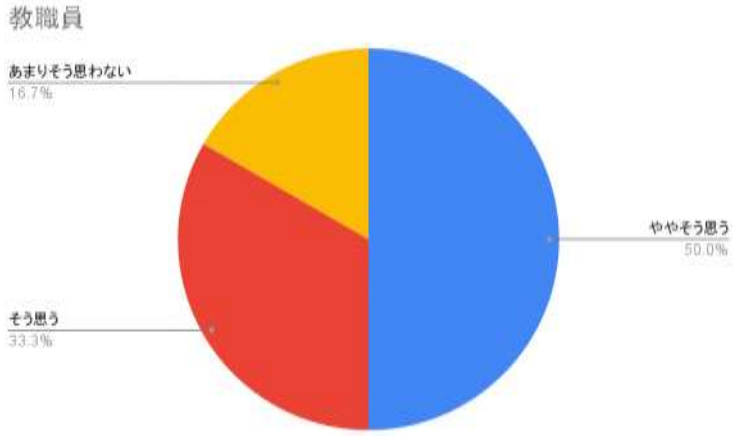
11. 授業の板書を的確に行っている。



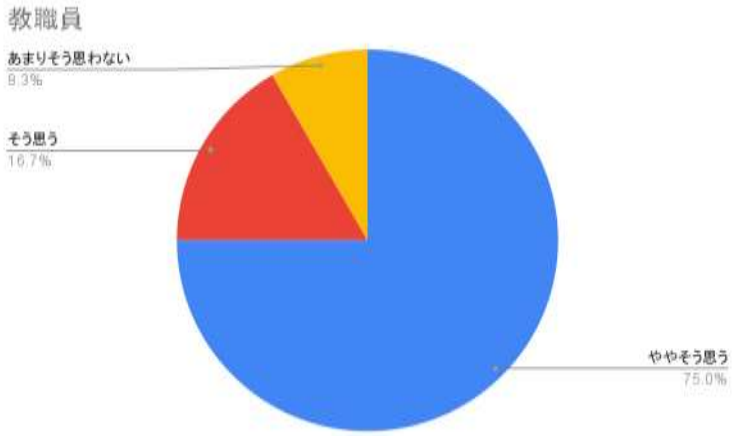
12. 生徒からの質問に対して丁寧に答えている。



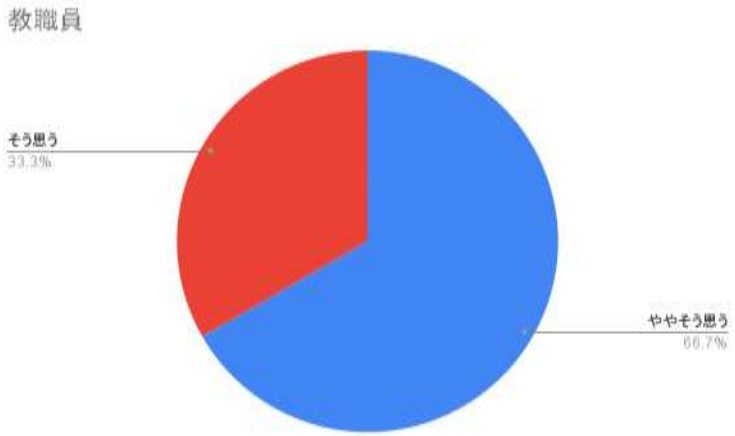
13. ICT 機器を有効に活用して授業を行っている。



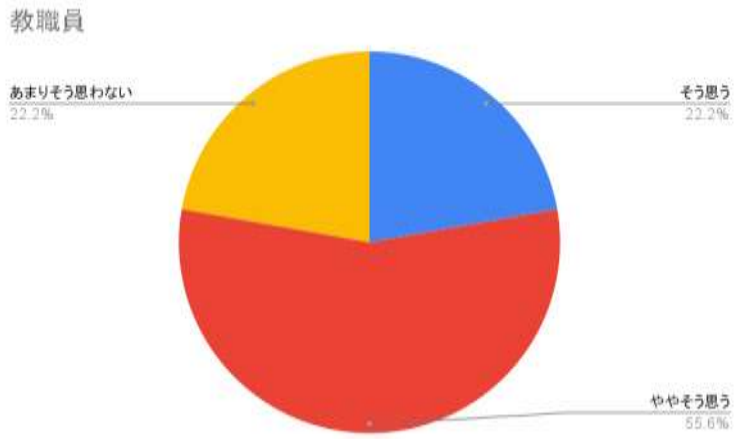
14. 時間通り（チャイム通り）授業を行っている。



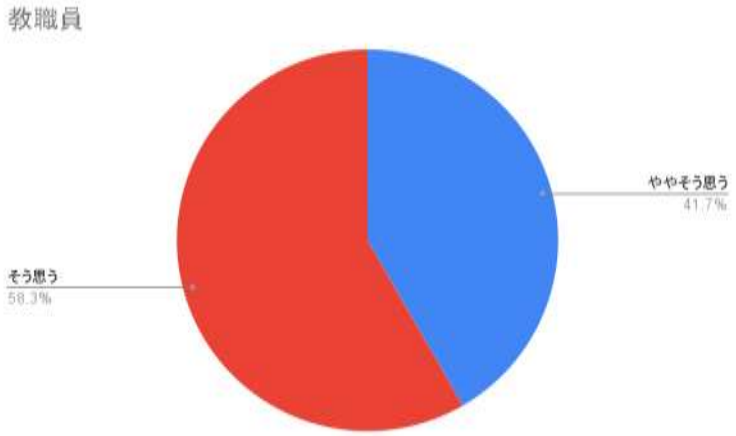
15. 授業中の私語や居眠りなど、授業態度について適切に指導している。



16. 生徒の学習の動機付けとして、資格取得を奨励している。（該当教科のみ）



17. 授業交換や代講等により授業時数の確保に努めている。

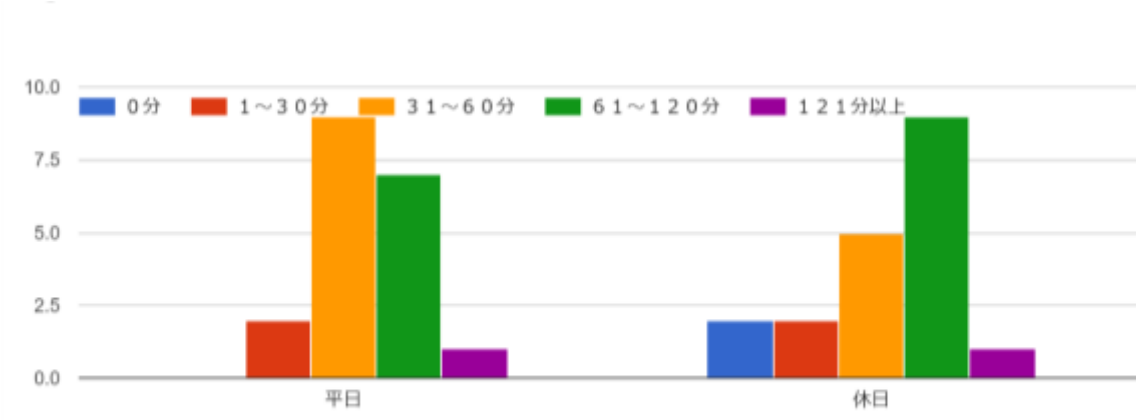


全体的に肯定的な評価である。教材研究については、「ややそう思う」が「そう思う」を上回っていることから、多くの教員が教材研究の必要性を感じていることがわかる。一方で、「あまりそう思わない」の回答もあることから、教材研究の時間確保や内容充実に課題意識を持っている教員がいることもわかる。また、進路希望別授業の工夫、課題等の事後指導の充実、年間指導計画どおりの授業実施、授業力向上のための研修機会活用、ＩＣＴ機器の有効活用、時間どおりの授業実施に関しては、必要性を認識して実践している一方で、さらなる充実を図る必要性を感じていると教員もいることがわかる。

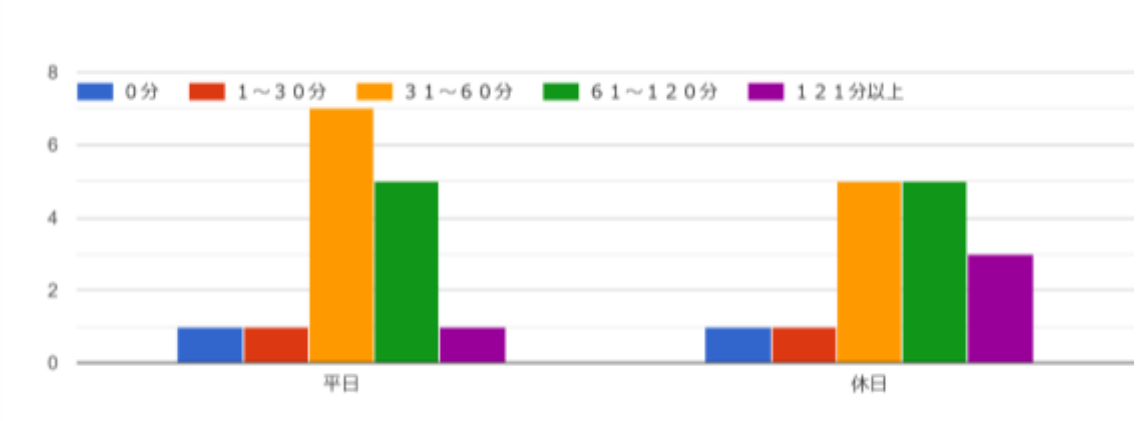
６　生徒アンケート結果

①家庭学習時間について

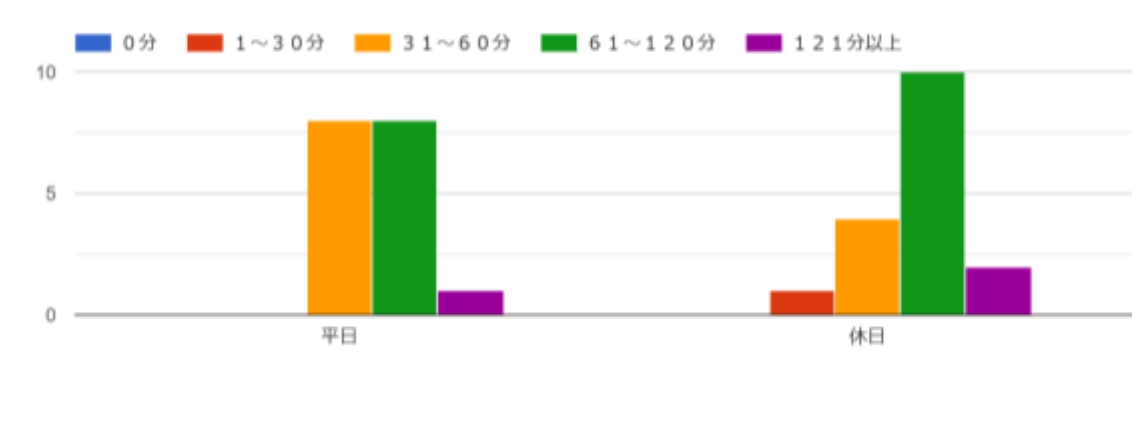
１年



２年



３年

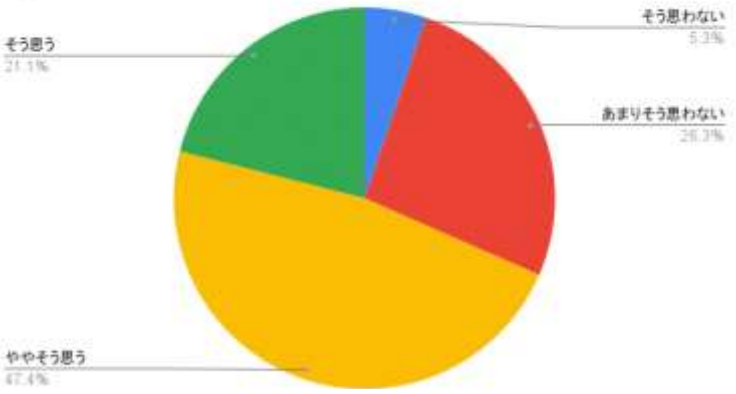


平日は、どの学年も３１～６０分学習している生徒が最も多く（３年は６０～１２０分と同じ割合)、１・２年の半数以上は家庭学習時間が１時間以下である。休日は、１時間以上学習する生徒の割合は学年が上がるにつれ増えている。

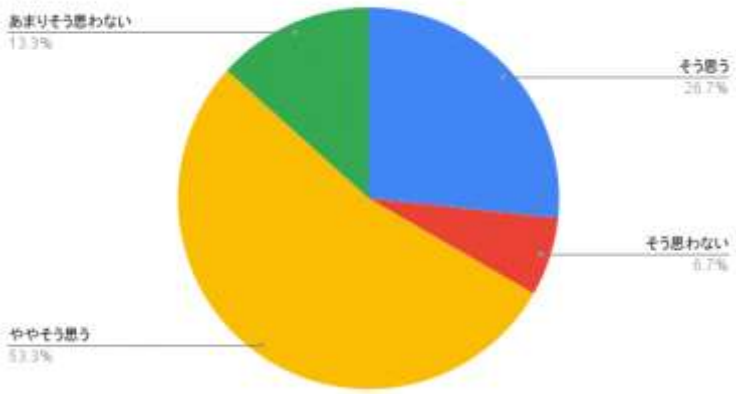
②学校生活について

1. 私は、規則正しい生活を送ることができている。

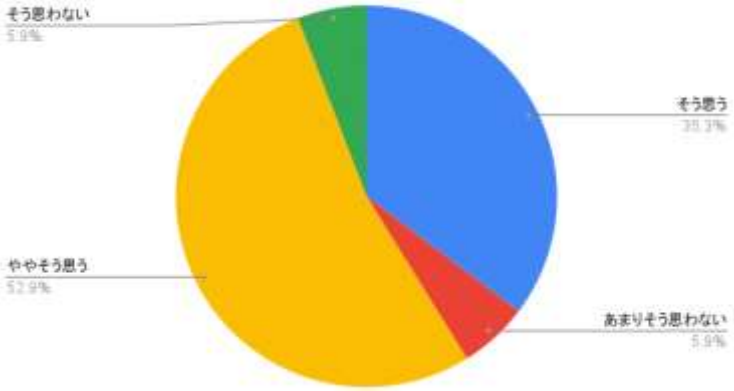
1年



2年

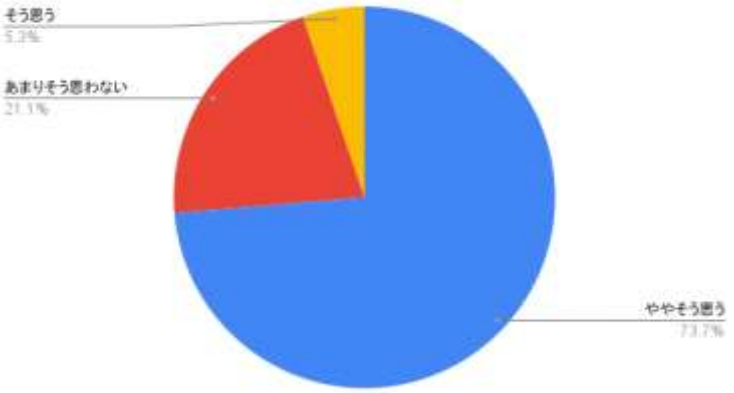


3年

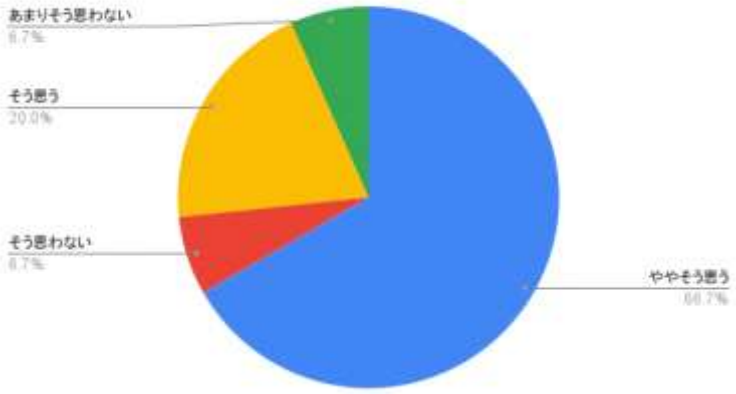


2. 私は、礼儀やマナー、校則を守って生活している。

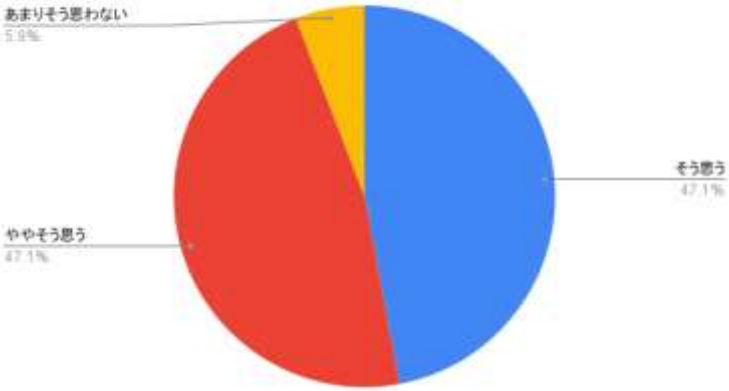
1年



2年

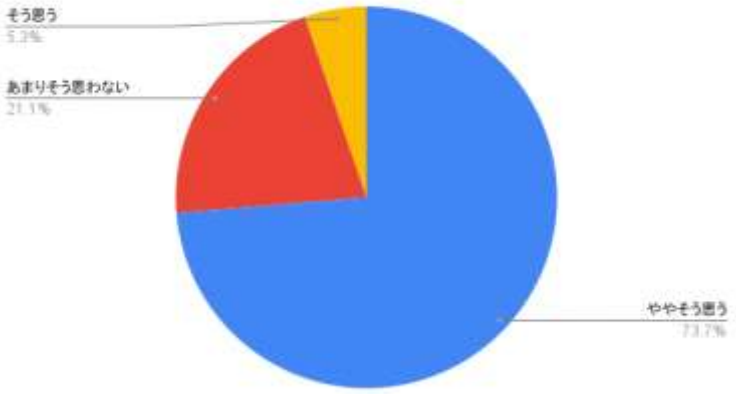


3年

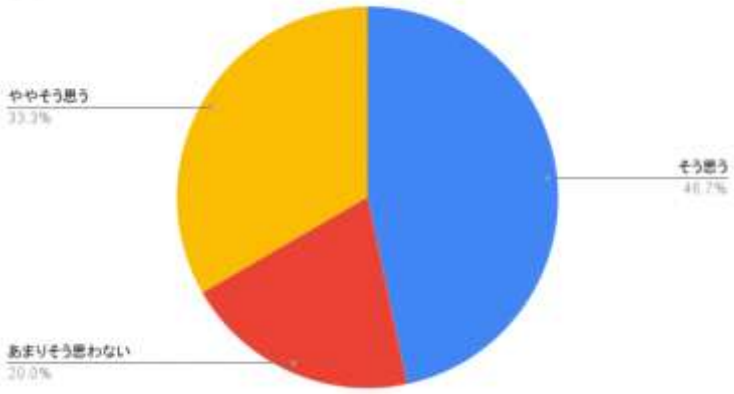


3．私は、学校行事に積極的に参加している。

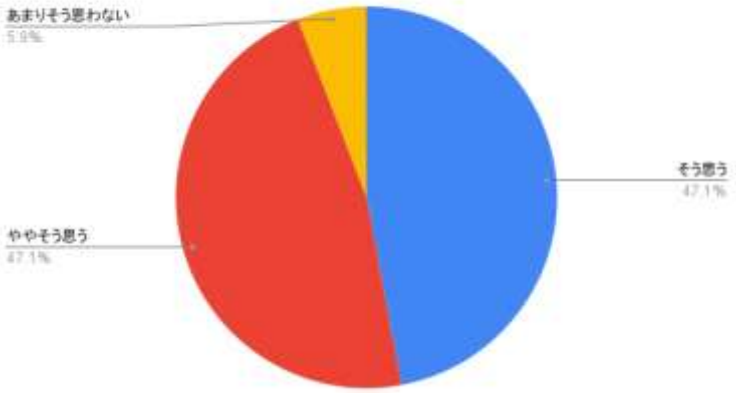
1年



2年

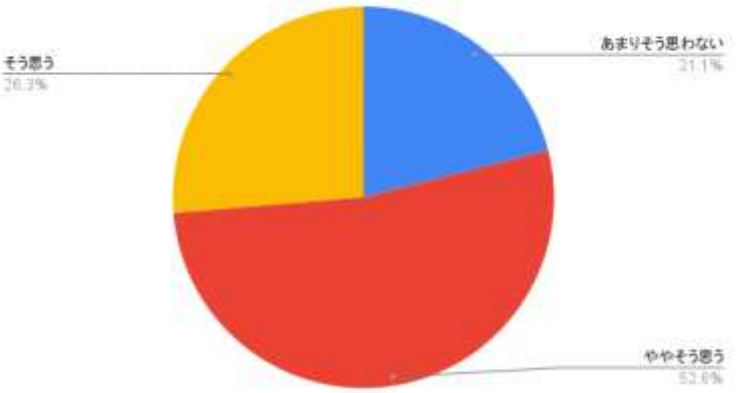


3年

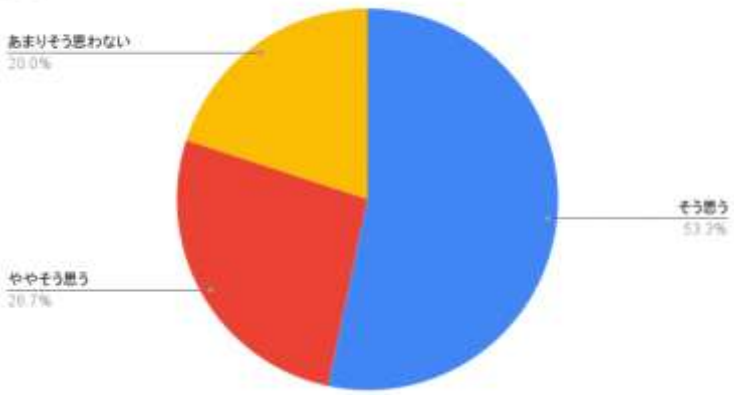


4．私は、部活動、専門委員会活動などに積極的に取り組んでいる。

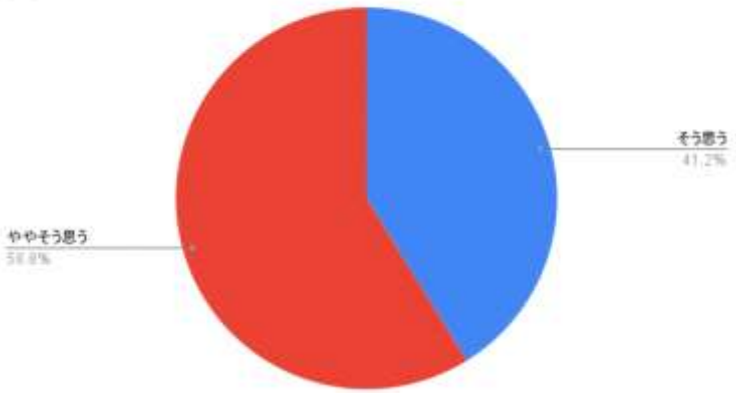
1年



2年

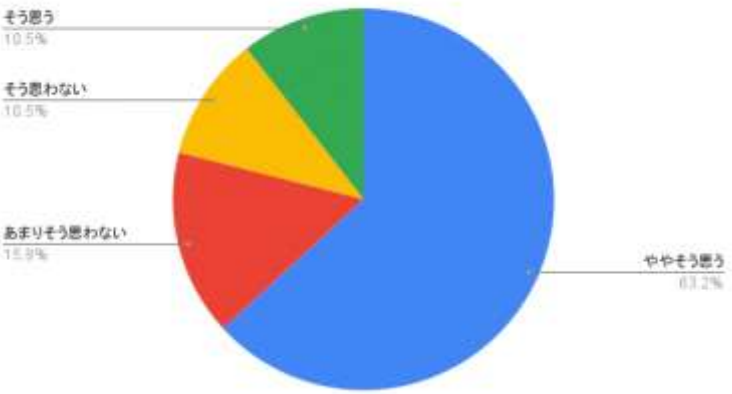


3年

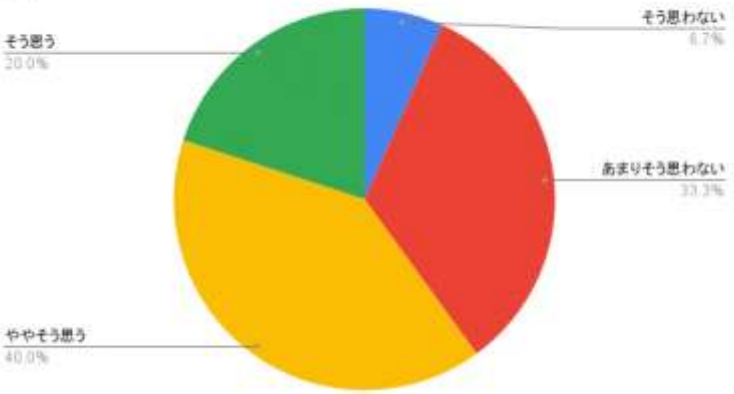


5．私は、ボランティア活動などで地域の活動に積極的に取り組んでいる。

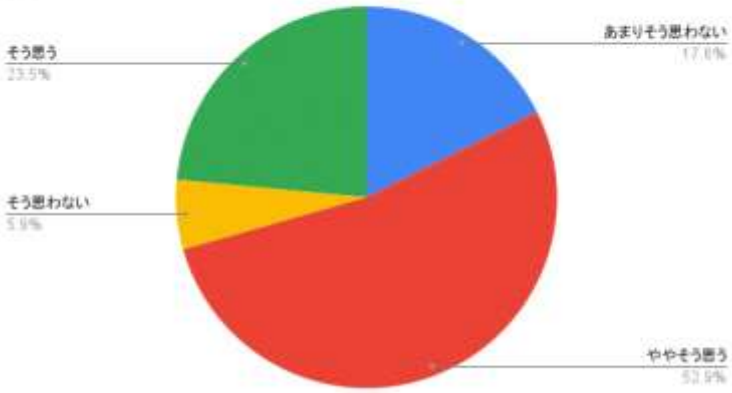
1年



2年

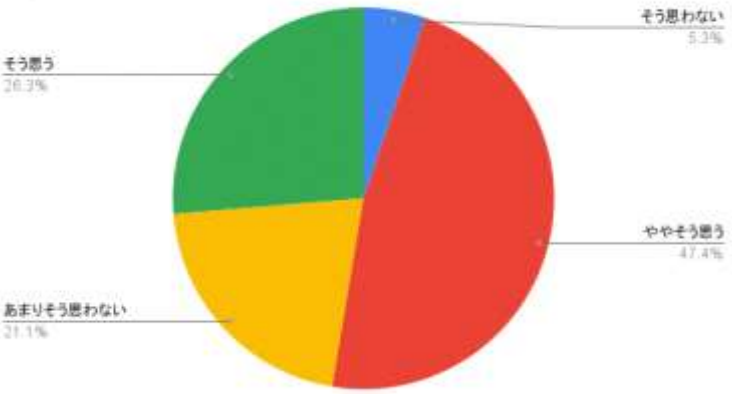


3年

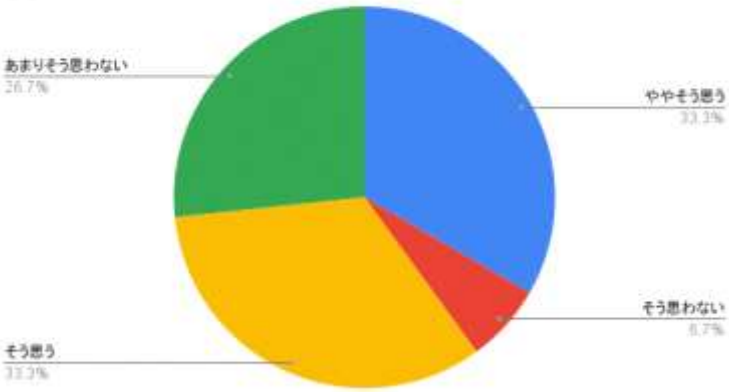


6．私は、自分の健康のため、食事や衛生面に気をつけて生活している。

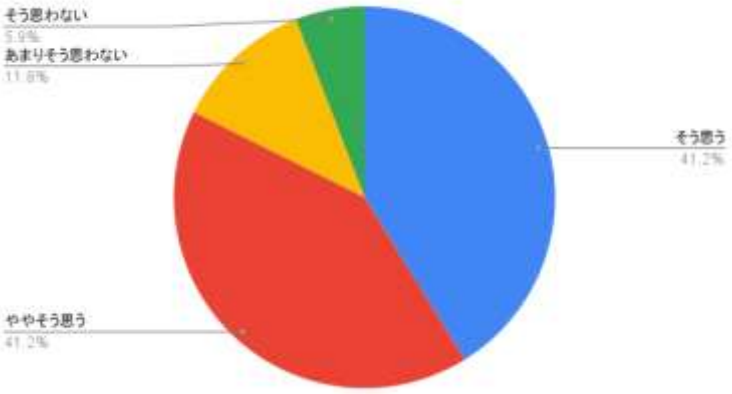
1年



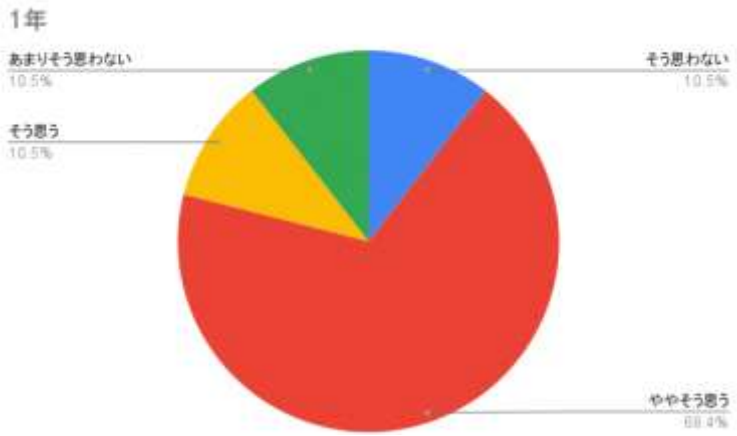
2年

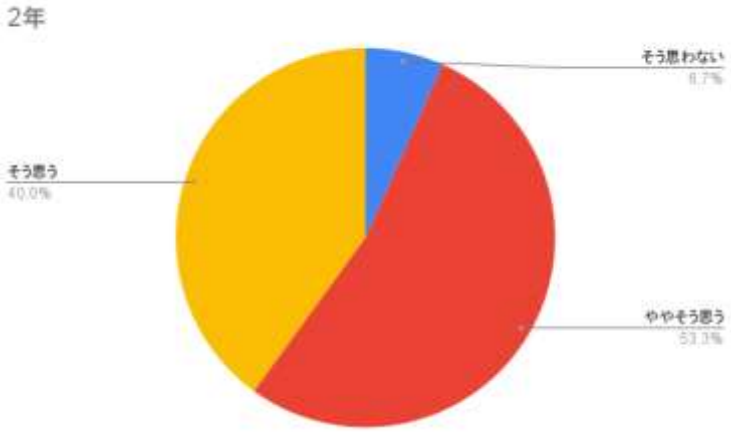


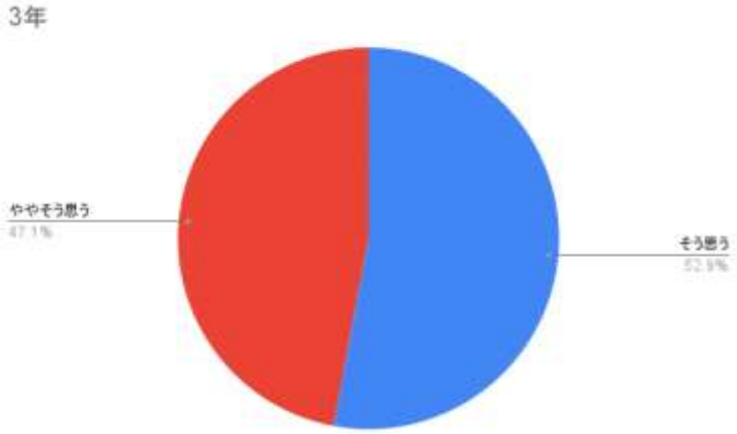
3年



7．私は、川口高校の学校生活に満足している。





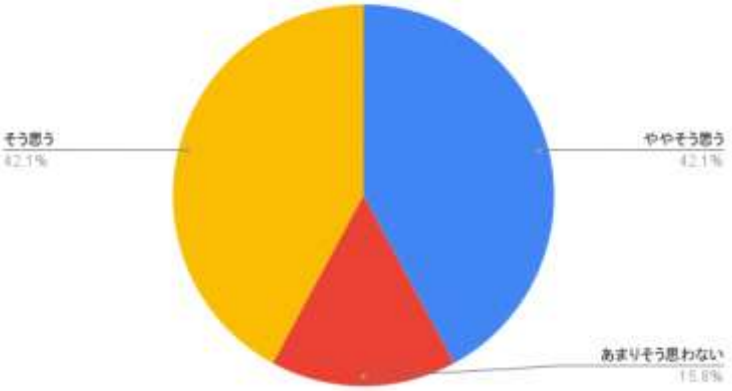


全体的に学校生活への生活の満足度は高い。学年が上がるにつれて、礼儀やマナー、校則を守った生活を送り、積極的に学校行事や部活動、専門委員会活動に取り組んでいることがわかる。一方で、健康を意識した生活や、ボランティア活動や地域活動への積極的な参加で「あまりそう思わない」「そう思わない」という評価がすべての学年で目立った。

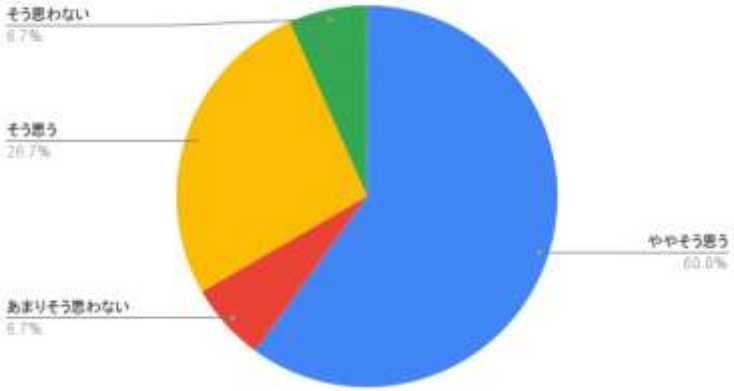
③授業、学習状況について

1．私は、授業中、集中して先生の話を聞いている。

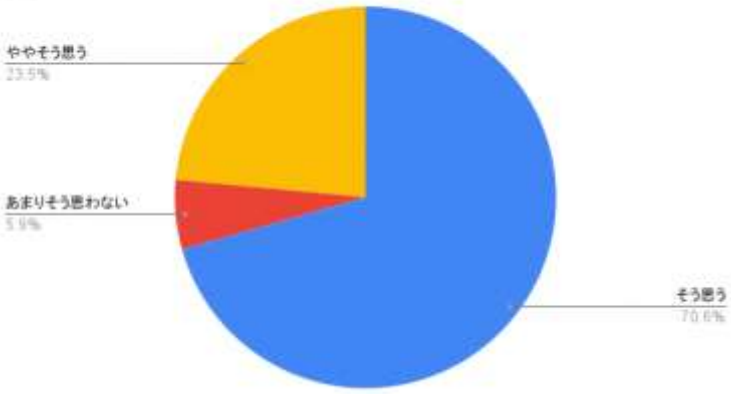
1年



2年

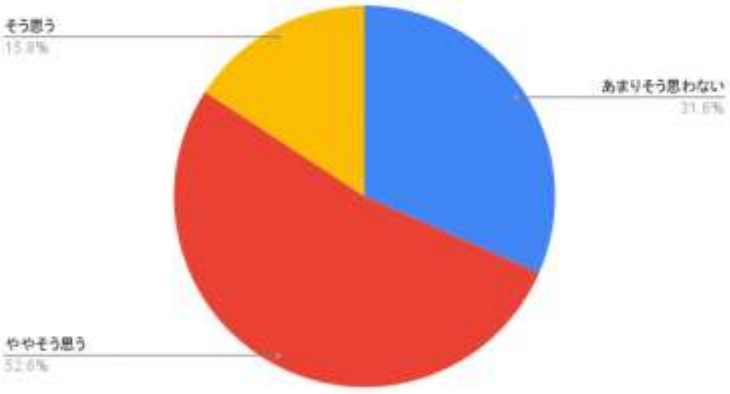


3年

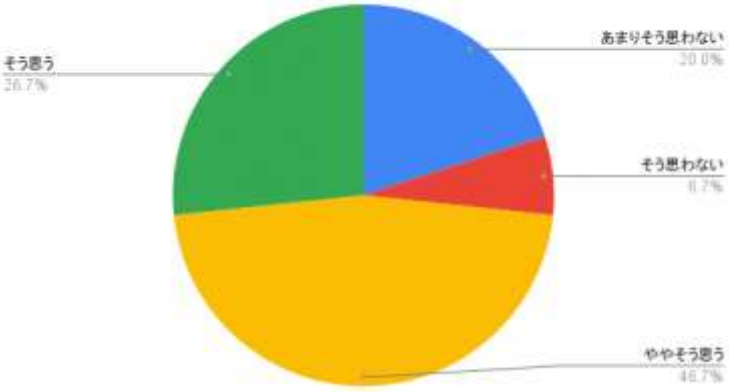


2．私は、授業で分からなかったところをそのままにせず、聞いたり調べたりして分かろうとしている。

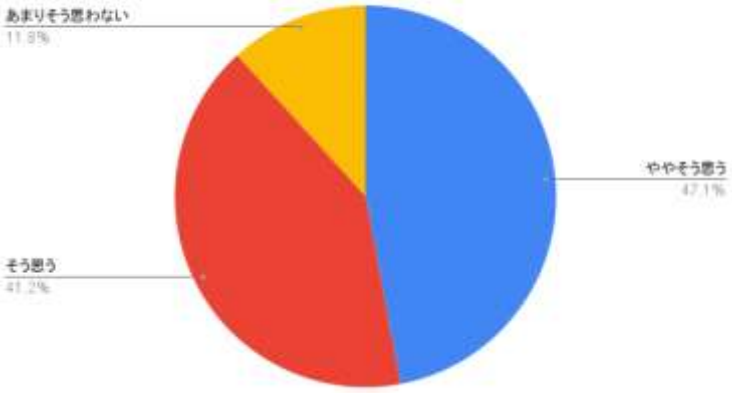
1年



2年

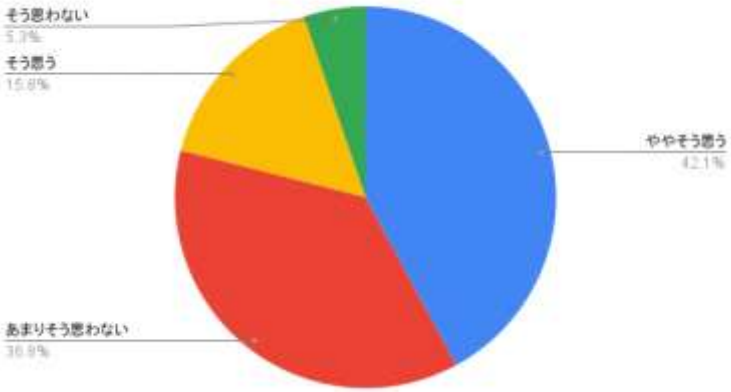


3年

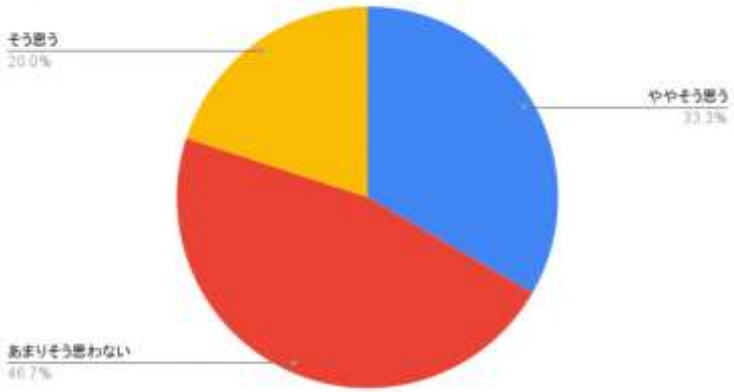


3．私は、学力の向上を目指して、積極的に勉強している。

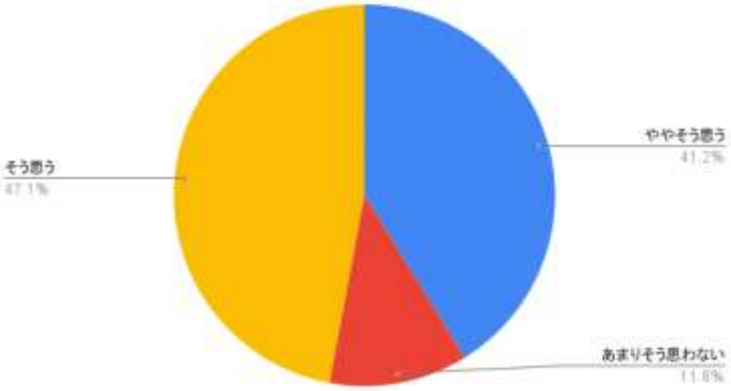
1年



2年

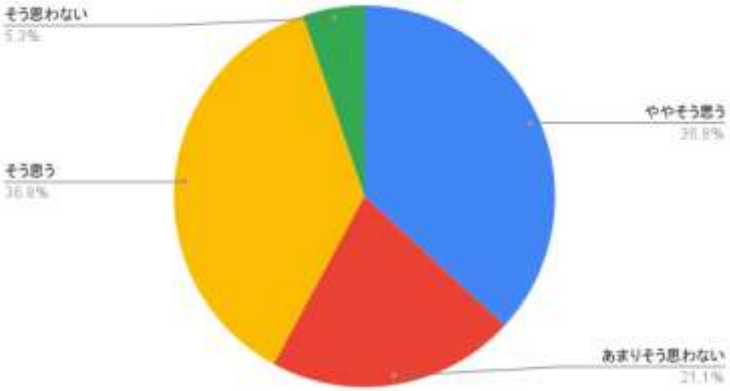


3年

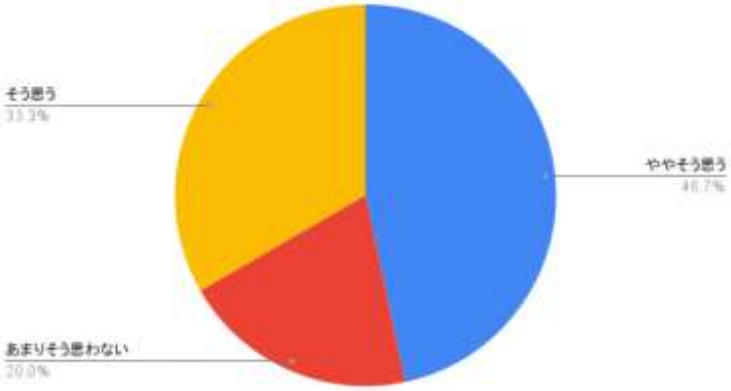


4．私は、出された課題をきちんと提出している。

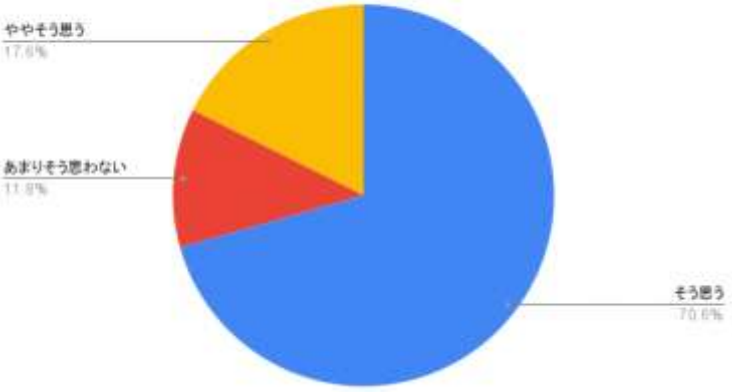
1年



2年

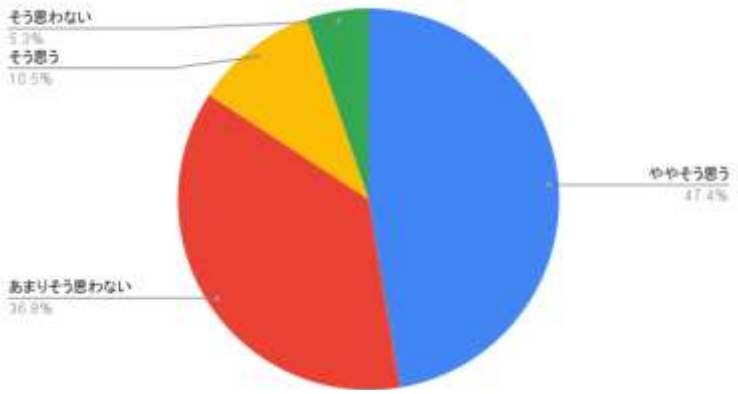


3年

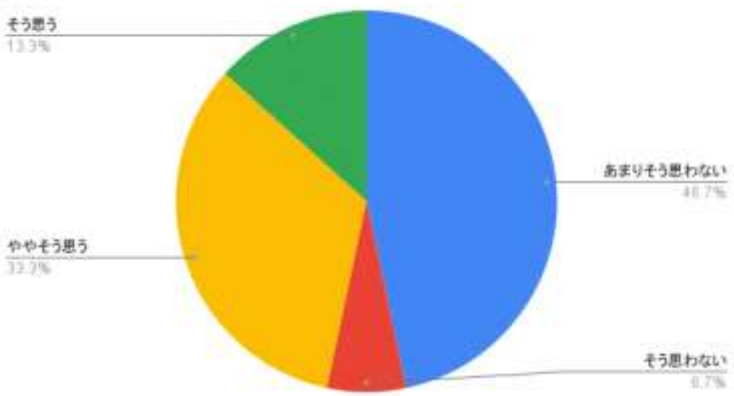


5．私は、予習や復習など、家庭での学習を習慣として行っている。

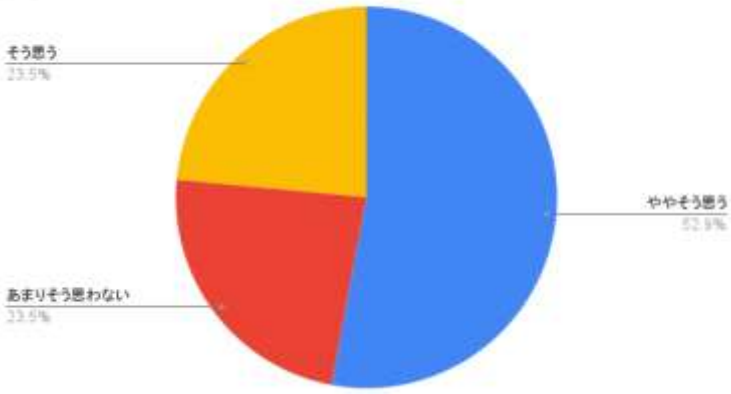
1年



2年

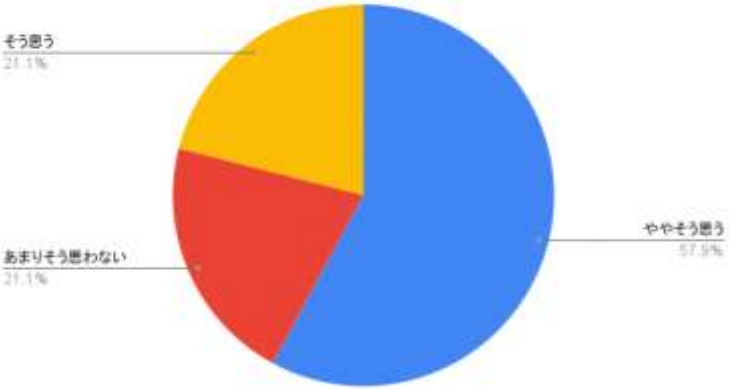


3年

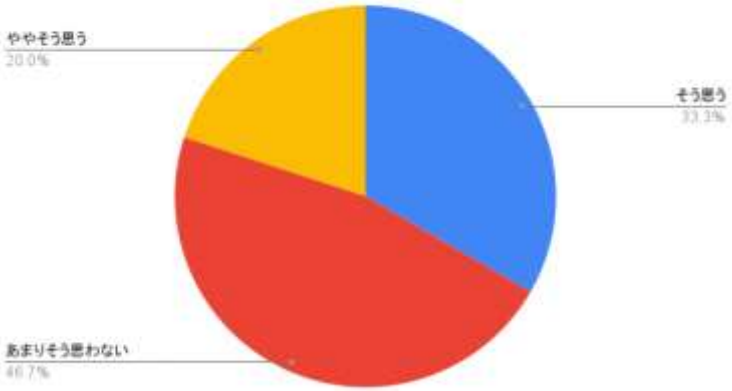


6．私は、定期考査前は、計画を立てて、いつも以上に学習している。

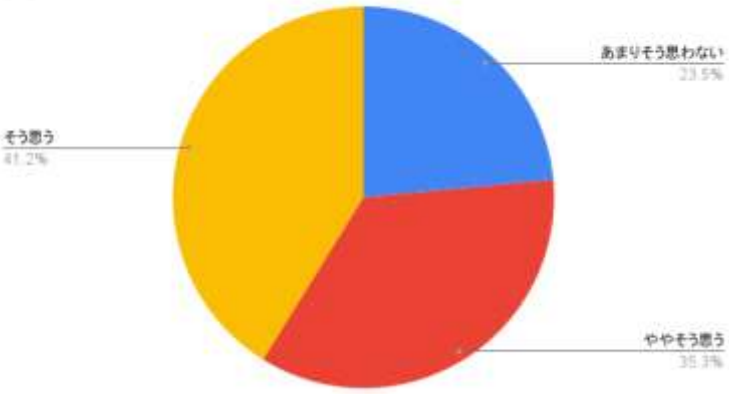
1年



2年



3年

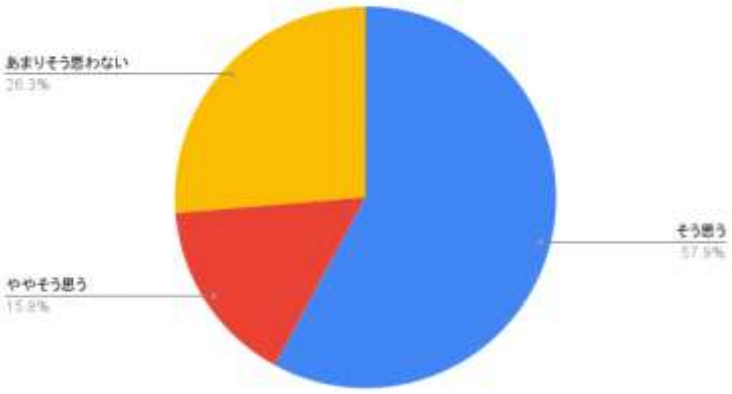


授業に集中すること、分からないところを質問したり調べたりすること、課題を提出することは、学年が上がるにつれてできるようになっていることがわかる。３年は多くの生徒が学習習慣を身につけていると判断できるが、１・２年は、学力の向上を目指して積極的に学習すること、予習・復習などの家庭学習を習慣化することは十分にできていないことがわかる。

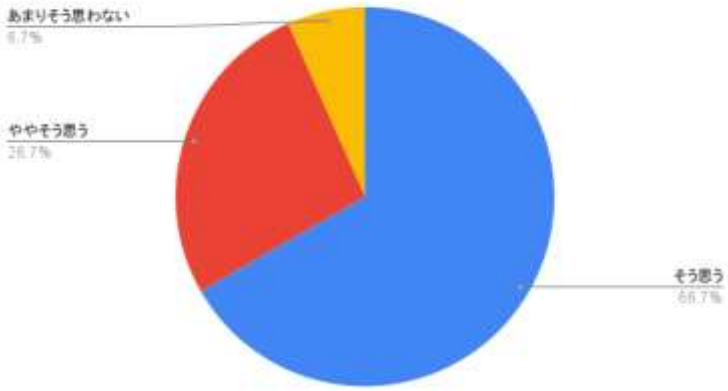
④私の所属する習熟度別クラスは、

1．自分の学力に合っていた。

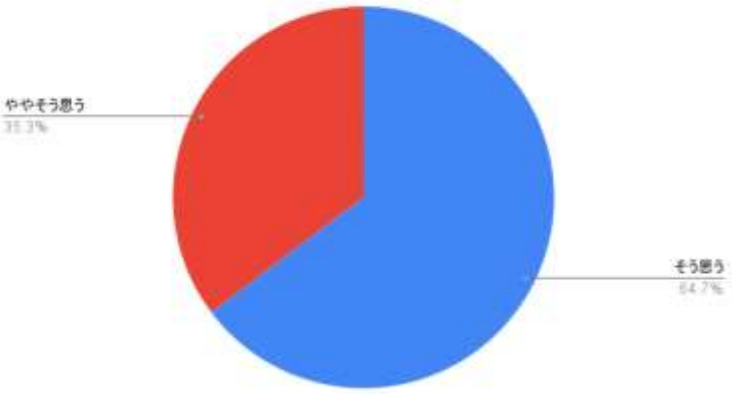
1年



2年

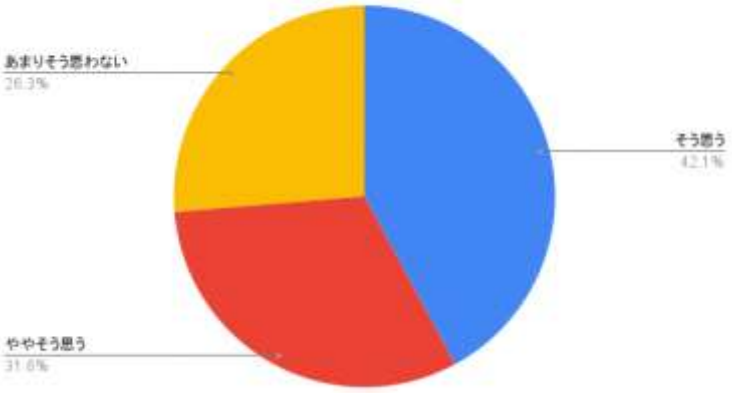


3年



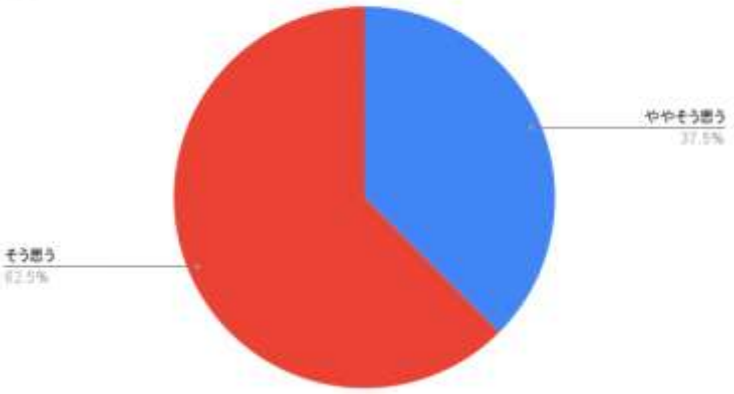
2．授業の進度が、自分には合っていた。

1年



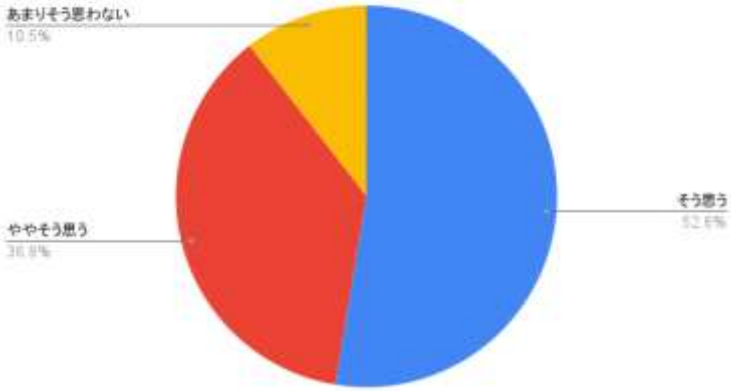
2年

3年

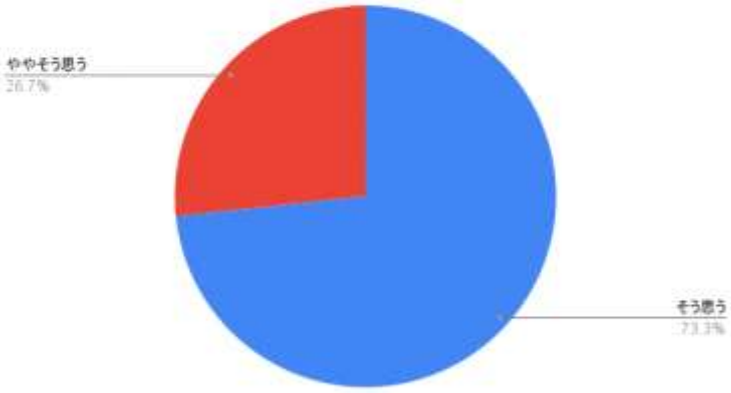


3. 先生が、分かりやすく教えてくれた。

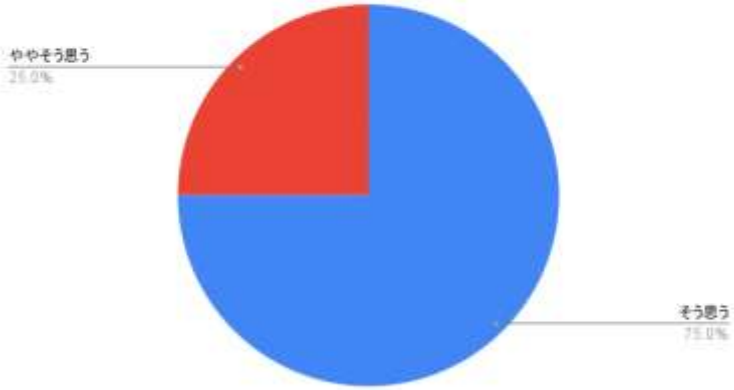
1年



2年

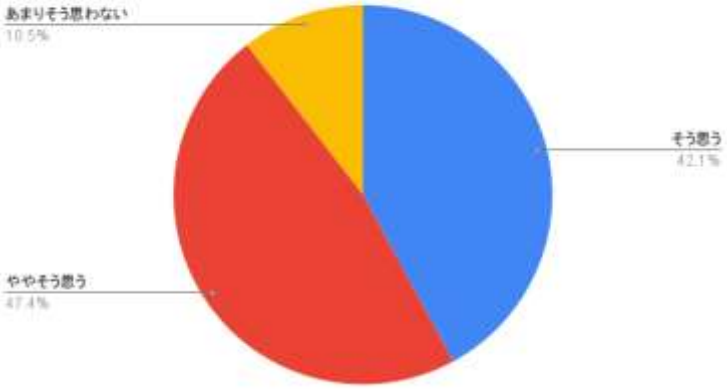


3年

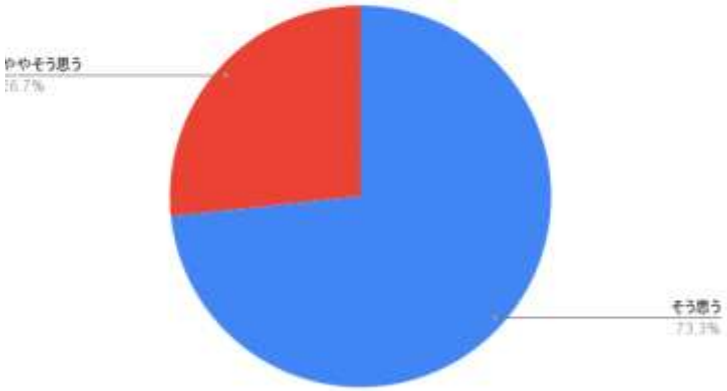


4. ノートや課題などの提出物を先生が丁寧に見てくれた。

1年

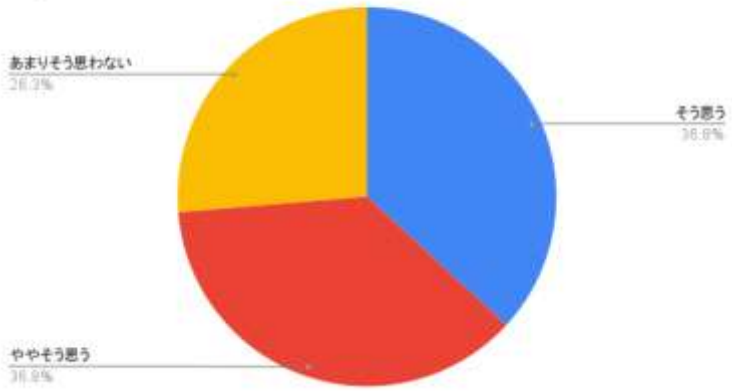


2年

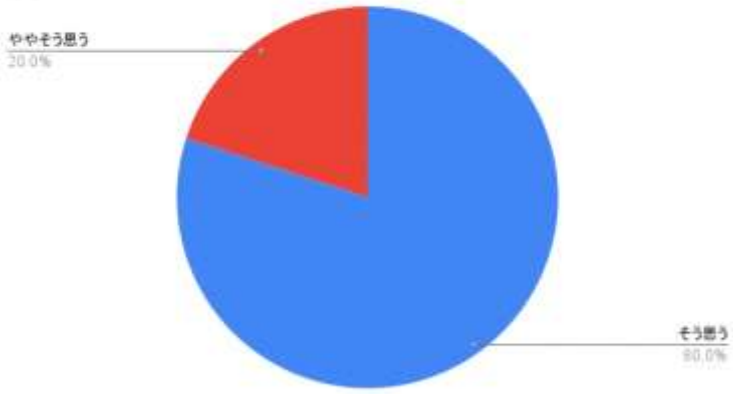


5. がんばった分だけ先生がきちんと評価してくれたため、やる気が増した。

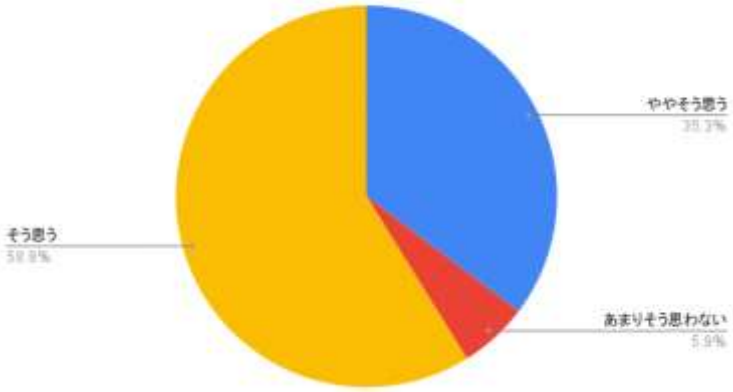
1年



2年

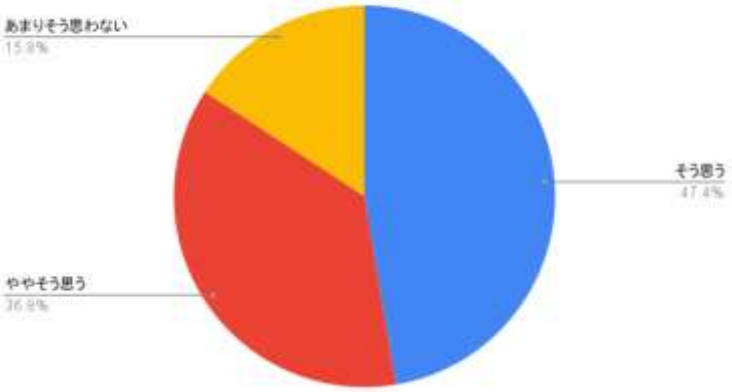


3年

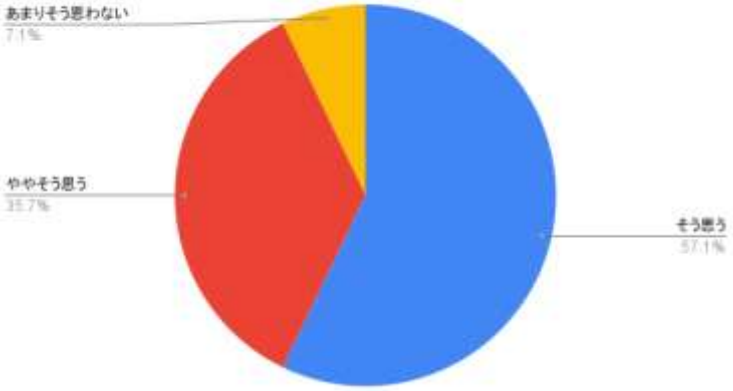


6. 教科書以外のことも先生は教えてくれたため、学ぶことへの興味が増した。

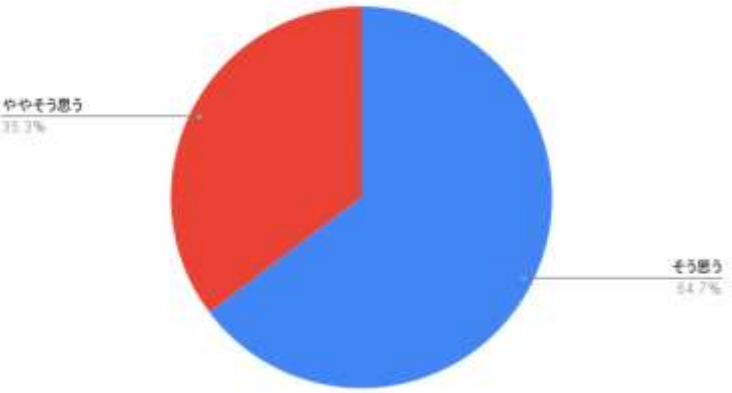
1年



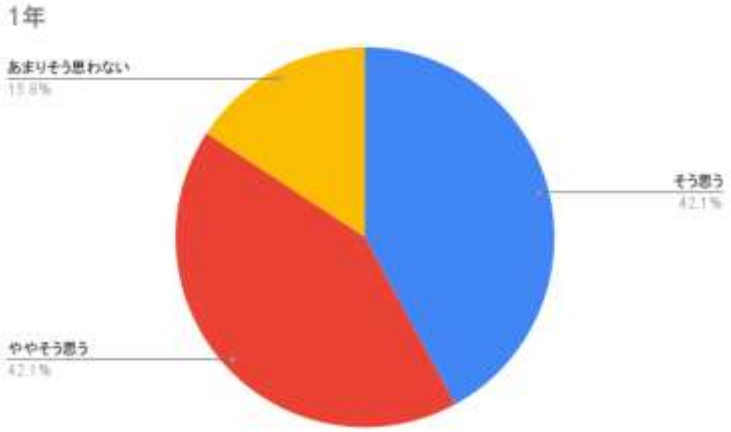
2年

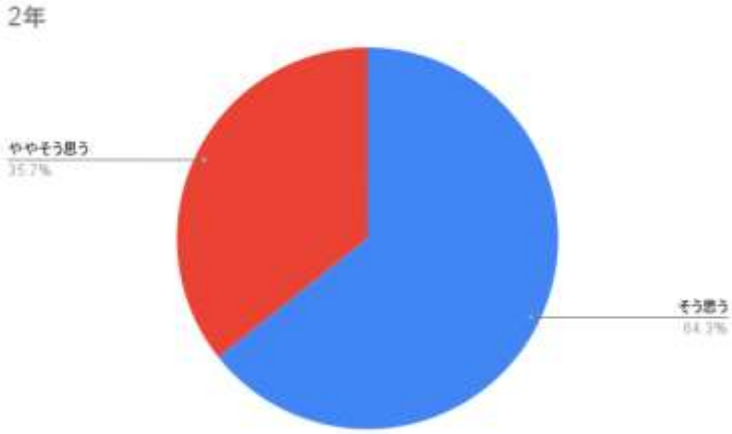


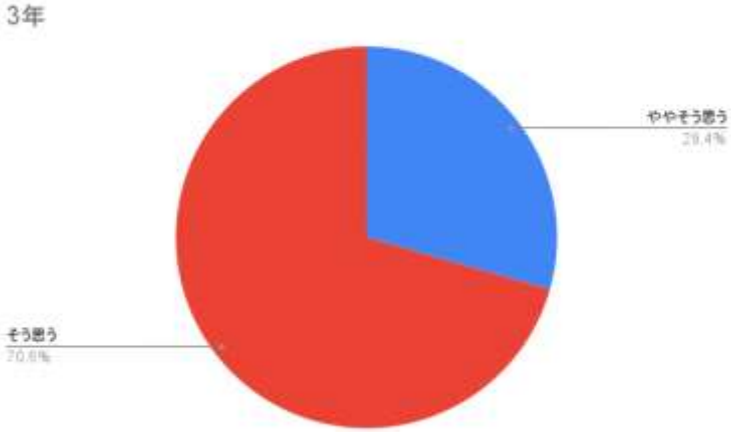
3年



7. 質問に先生が丁寧に答えてくれたため、よく理解することができた。







どの学年も全体的に高い評価であり、自分の習熟度クラスでの学習や指導に満足している生徒が多いことがわかる。一方で、レベルや進度が合わなくなっていると考える生徒、がんばりをもっと評価してほしいという生徒もいることがわかる。